



TJ-4420TN/TJ-4520TN/TJ-4620TN ユーザーズガイド（日本語）

著作権情報

本書および本書に記載されているソフトウェア、プリンターのファームウェアの著作権はブラザーに帰属します。All rights reserved.

この文書の情報は、予告なく変更されることがあり、ブラザーはその内容について何ら責任を負いません。本取扱説明書をブラザーから事前に書面による許可を得ることなしに、購入者の個人的な使用目的以外で、いかなる形式または手段により複写または送信することも禁じられています。

商標

Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

CG Triumvirate は Agfa Corporation の商標です。CG Triumvirate Bold Condensed フォントは Monotype Corporation からライセンス供与されています。その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

目次

1.はじめに.....	1
1.1 製品情報.....	1
1.2 補足情報.....	1
2.操作の概要.....	2
2.1 開梱して部品を確認する.....	2
2.2 各部の名称.....	3
2.2.1 外観図.....	3
2.2.2 内面図.....	4
2.2.3 背面図.....	5
2.3 設定パネル.....	6
2.3.1 ステータス LED とボタン.....	7
2.3.2 ホーム画面のアイコン.....	8
2.3.3 画面の概要.....	9
3.プリンターをセットアップする.....	11
3.1 電源コードを接続する.....	11
3.2 リボンをセットする.....	12
3.3 使用済みリボンを取り除く.....	14
3.4 用紙をセットする.....	15
3.4.1 ラベルロールをセットする.....	15
3.4.2 外付け用紙をセットする.....	18
3.4.3 ハクリモードで用紙をセットする(オプション).....	21
3.4.4 カッターモードで用紙をセットする(オプション).....	25
4.印刷品質を向上する.....	30
4.1 印字ヘッドのテンションを調整して印刷品質を向上する.....	30
4.2 リボンのテンションを調整してラベルのシワを防ぐ.....	31
4.2.1 リボンのテンションを調整する.....	31
4.2.2 印字濃度設定を変更する.....	34
4.2.3 違う用紙で試してみる.....	34
5.印刷.....	35
5.1 プリンタードライバのインストール.....	35
5.1.1 USB 接続(Windows/Mac/Linux).....	36
5.1.2 Bluetooth 接続(Windows).....	37
5.1.3 Wi-Fi ネットワーク接続(Windows).....	38
5.1.4 有線ネットワーク接続(Windows).....	39
5.2 印字方式(感熱方式・熱転写方式)の設定.....	40

5.3 BarTender を使用してラベルを作成・印刷する	42
6.操作	43
6.1 パワーオンユーティリティ	43
6.1.1 ギャップセンサー/黒マークセンサーの補正	44
6.1.2 ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション、 セルフテスト、ダンプモードに入る.....	45
6.1.3 プリンターの初期化	49
6.1.4 メディアセンサーのキャリブレーション(ブラックマークセンサー用)	50
6.1.5 メディアセンサーのキャリブレーション(ギャップセンサー用)	50
6.1.6 AUTO.BAS プログラムをスキップする	51
7.プリンターの設定を変更する	52
7.1 設定メニュー.....	52
7.1.1 FBPL 設定.....	53
7.1.2 ZPL2 設定	55
7.2 センサー調整	58
7.3 インターフェイス設定	59
7.3.1 有線/無線切替えの設定	59
7.3.2 シリアル通信設定.....	60
7.3.3 イーサネット設定	61
7.3.4 Wi-Fi 設定	62
7.3.5 Bluetooth 設定	63
7.4 詳細設定.....	64
7.5 ファイルマネージャー	65
7.6 プリンタ診断機能	66
8.Brother Printer Management Tool (BPM)	67
8.1 BPM を実行する	67
8.2 BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う.....	68
8.2.1 液晶ディスプレイまたはタッチパネルを使用した自動補正	69
9.製品仕様.....	70
9.1 推奨 microSD カード	73
10.トラブルシューティング	74
10.1 一般的な問題.....	74
10.2 エラーメッセージ	77
11.メンテナンス	78

1.はじめに

1.1 製品情報

本ラベルプリンターは、その優れた設計により、最大 600m のリボンと 8 インチ外径のラベルロールに対応しています。

本機には以下を始めとする様々な機能があります。

- ・ 内蔵イーサネット
- ・ USB2.0 ポート(キーボード、バーコードスキャナ接続用)
- ・ RS-232C
- ・ Wi-Fi+Bluetooth ユニット拡張スロット(オプションの無線 LAN+Bluetooth ユニット(PA-WB-001)用)
- ・ 3.5 インチカラーTFT 液晶

本機は高性能で高品質である、内蔵の Monotype Imaging®TrueType フォントエンジンとなめらかなスケーラブルフォント(CG Triumvirate Bold Condensed)を使用しています。また、8 種類の異なるサイズの英数字ビットマップフォントも使用でき、ほとんどの標準バーコード形式にも対応しています。

1.2 補足情報

ご使用になるラベルプリンターのカスタムプログラムの記述方法については、support.brother.com のお使いのモデルの製品マニュアルページまたは、開発者ツールサイト brother.co.jp/product/dev より、該当のコマンドリファレンスを参照してください。

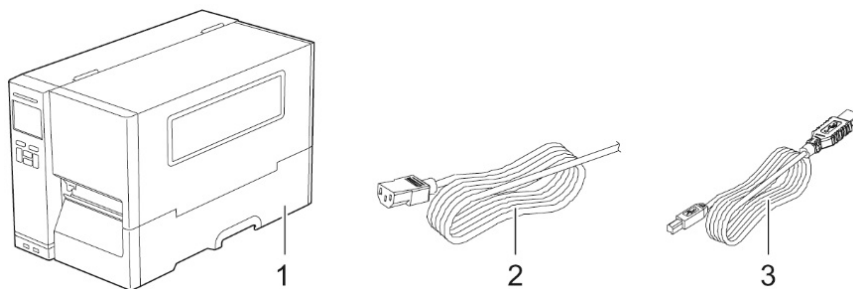
2.操作の概要

2.1 開梱して部品を確認する

お願い

今後プリンターを運搬する必要が生じたときのため、梱包材は保管しておいてください。

箱に入っている部品：

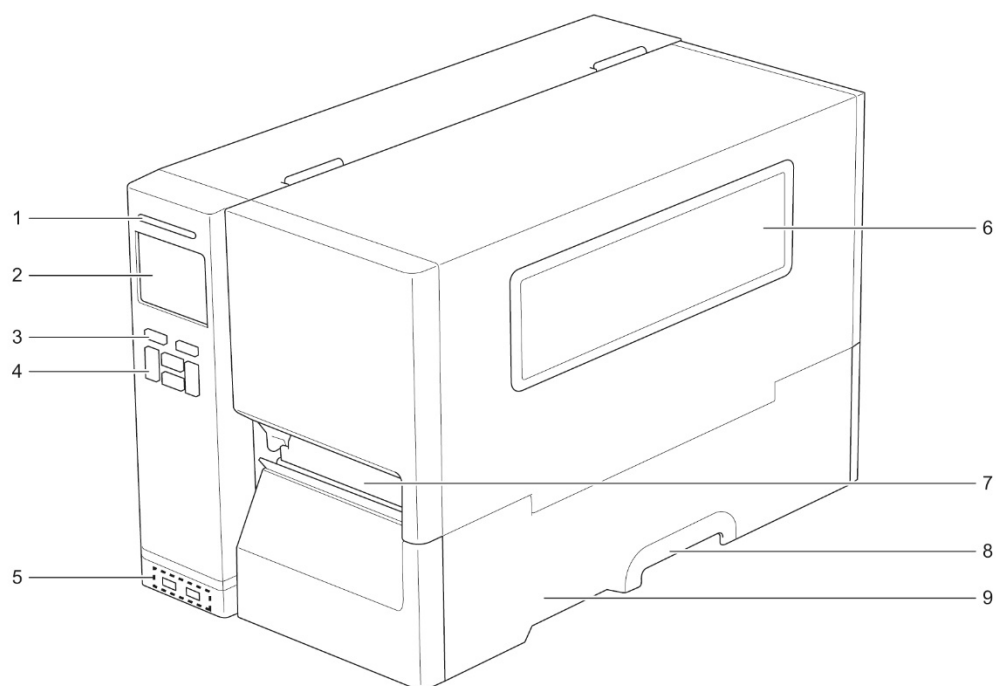


1. ラベルプリンター TJ-4420TN/TJ-4520TN/TJ-4620TN
2. 電源コード
3. USBケーブル

もし部品がすべて揃っていない場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店までご連絡ください。

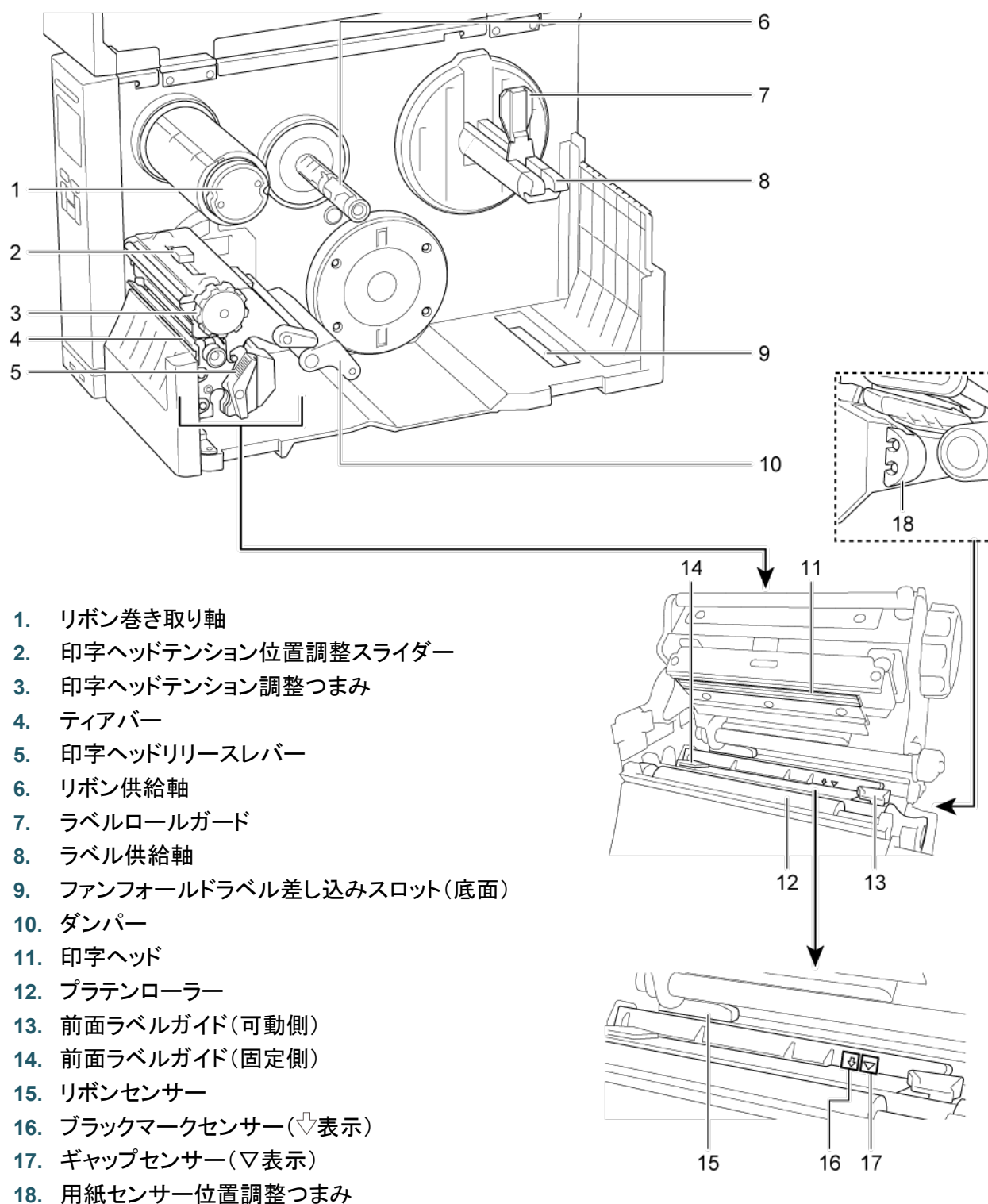
2.2 各部の名称

2.2.1 外観図

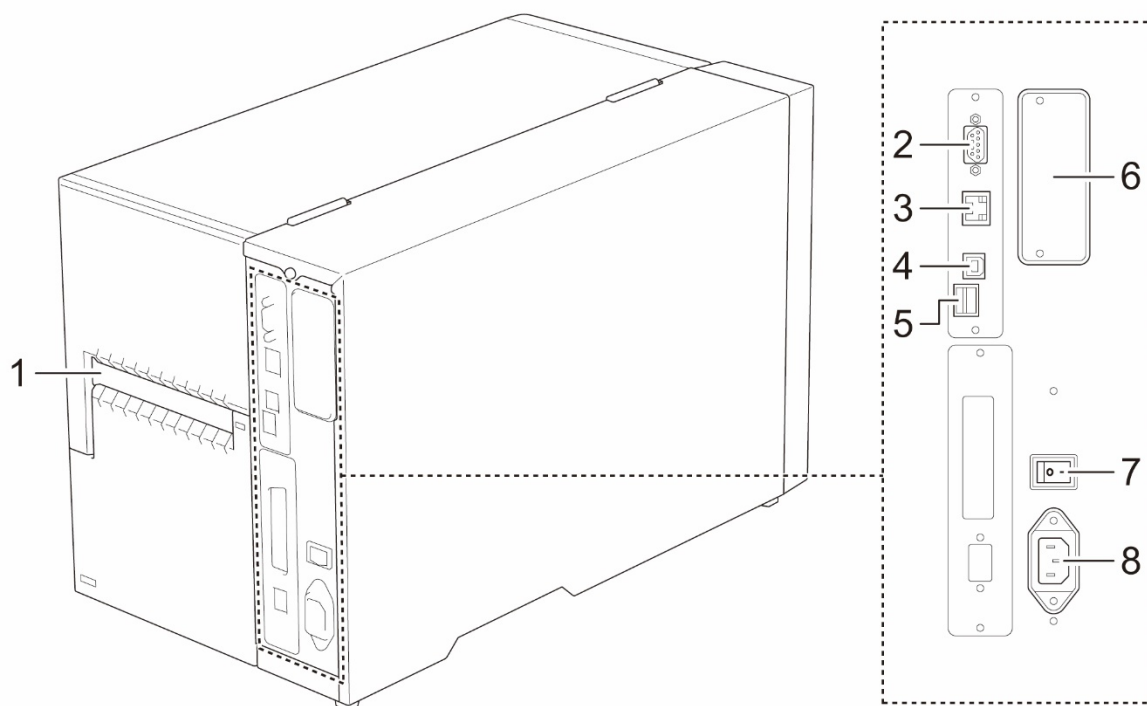


1. ステータス LED
2. TFT ディスプレイ
3. 選択ボタン
4. ナビゲーションボタン
5. USB ホストポート
6. 用紙確認窓
7. 用紙出力スロット
8. 用紙カバーハンドル
9. 用紙カバー

2.2.2 内面図



2.2.3 背面図

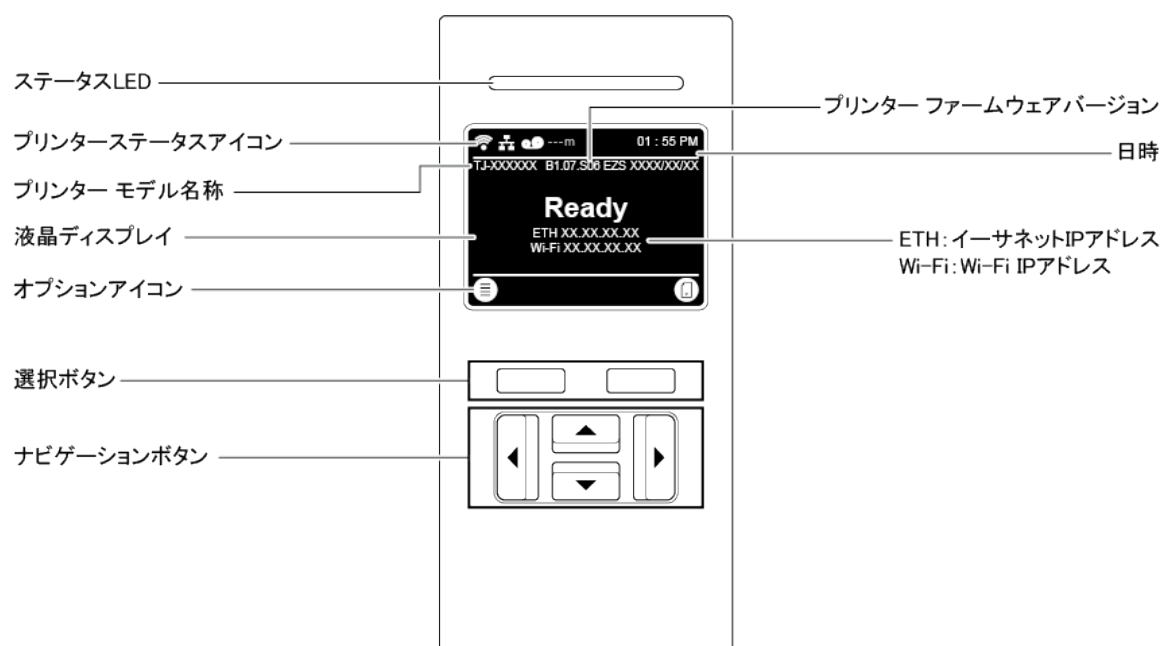


1. ファンフォールドラベル差し込みスロット(背面)
2. RS-232C ポート
3. Ethernet ポート
4. USB ポート(USB 2.0/High Speed)
5. microSD カードスロット ¹
6. Wi-Fi+Bluetooth ユニット拡張ポート ²
7. 電源スイッチ
8. 電源コードソケット

¹ 推奨 microSD カードについては、[9.1 推奨 microSD カード](#)を参照してください。

² オプションの無線 LAN+Bluetooth ユニット(PA-WB-001)用

2.3 設定パネル

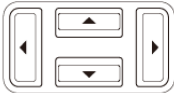


2.3.1 ステータス LED とボタン

LED 表示

LED の色	説明
緑色 (点灯)	電源がオン状態で、プリンターを使用する準備ができています。
緑色 (点滅)	- コンピューターからデータをダウンロードしています。 - 一時休止しています。
黄色 (点灯)	メモリのデータを削除しています。
赤色 (点灯)	印字ヘッドが開いているか、カッターエラーが生じました。
赤色 (点滅)	印刷エラーが生じました (例えば、用紙切れ、用紙詰まり、リボン切れ、メモリーエラーなど)。

選択ボタンとナビゲーションボタン

ボタン	機能
選択ボタン 	液晶ディスプレイ上の下段アイコンを選択するときに使用します。
ナビゲーションボタン 	液晶ディスプレイ上で画面を移動したり、アイコンやメニューを選択するときに使用します。

液晶ディスプレイを日本語表示に変更する方法

お買い上げ時の言語設定は、英語 (English) です。

言語を日本語に変更する場合は、以下の操作を行ってください。

1. 英語表示のメインメニューで **Advanced**  を選びます。

2. **Advanced**  を選択後、**Language** 設定を選びます。

3. **Language** 設定で日本語を選択し、 マークを押します。

2.3.2 ホーム画面のアイコン

プリンターステータスアイコン

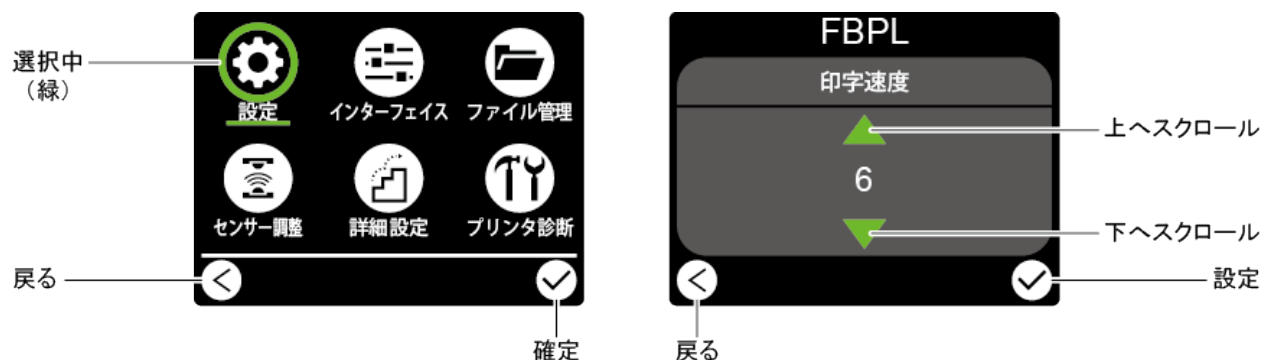
アイコン	説明
	Wi-Fi 機器の準備ができました (Wi-Fi ユニットがインストールされている場合に利用可能)。
	Bluetooth 機器の準備ができました (Bluetooth ユニットがインストールされている場合に利用可能)。
	イーサネットに接続しています。
	用紙検知
	リボン容量 (m)
	TPH クリーニング
	セキュリティロック

オプションアイコン

アイコン	機能
	メインメニューを表示します。 詳細は、 2.3.3. 画面の概要 を参照してください。
	選択を確定します。
	ラベルを一枚送ります。

2.3.3 画面の概要

プリンターの機能にアクセスしたり、設定を変更するには、該当するアイコンを選択します。

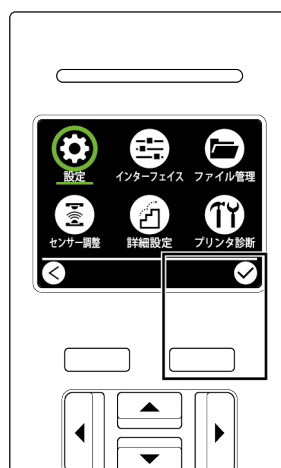


メインメニューを表示する

プリンターの液晶ディスプレイに「Ready」と表示されていることを確認します。表示されていない場合は、左側の**選択**ボタンを押します。



メインメニューの項目を選択するには、ナビゲーションボタンで項目を移動し、アイコンの下ボタンを押します。



メインメニューの概要

プリンターをパソコンに接続しなくても、メインメニューの項目からプリンター設定を行うことができます。

アイコン	項目	説明
	設定	プリンターの FBPL および ZPL2 設定を行います。
	センサー	選択した用紙センサーのキャリブレーションを行います。用紙を変更するたびにセンサーのキャリブレーションをすることをお勧めします。
	インターフェイス	プリンターのインターフェイス設定を行います。
	詳細設定	プリンター画面、初期化、カッタータイプ、用紙切れアラートの設定を行います。
	ファイル管理	使用可能なプリンターのメモリーを確認・管理します。
	プリンタ診断	問題解決に役立てるため、プリンターのステータスを確認します。

お願い

印刷設定の詳細については、[7 プリンターの設定を変更する](#)を参照してください。

3.プリンターをセットアップする

3.1 電源コードを接続する

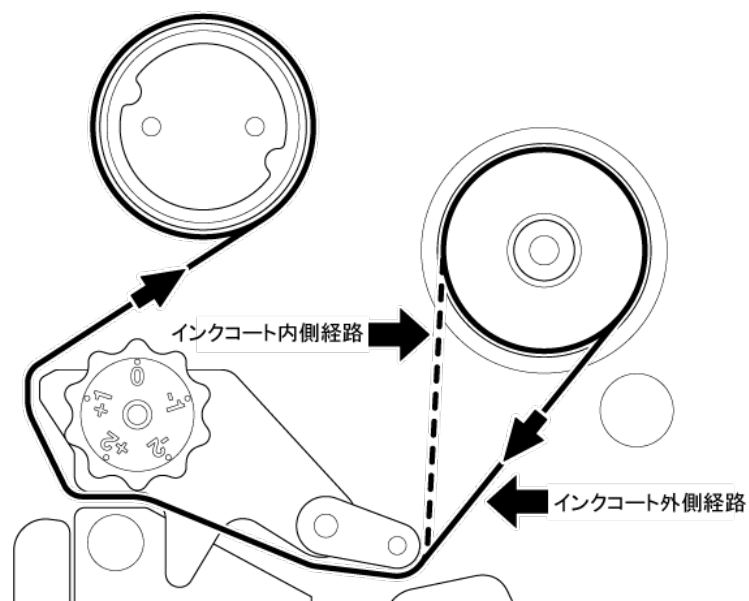
1. プリンターを平らな安定した場所に置いてください。
2. プリンターの電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
3. 電源コードのコネクタをプリンター背面の電源コードソケットに差し込み、電源コードを接地された電源コンセントに差し込みます。

お願い

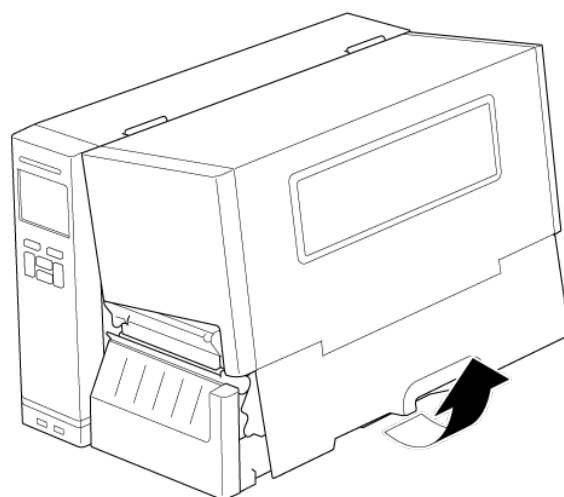
- プリンターの電源コードソケットに電源コードを差し込む前に、プリンターの電源スイッチがオフになっていることを確認してください。
 - プリンターの電源を入れると、最初の印刷ジョブを受信するまでプリンターのLEDが点滅します。
 - プリンターの電源をオンにしたときや再起動の完了時に「ピピッ」という音が鳴ります。この音量を変更したりオフにしたりすることはできません。
-

3.2 リボンをセットする

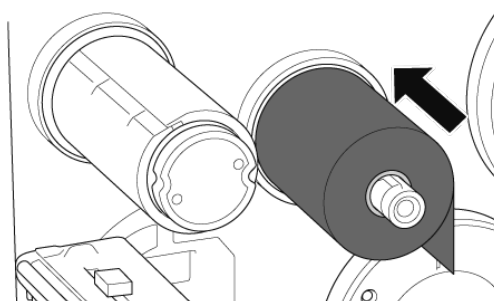
リボンのセット経路



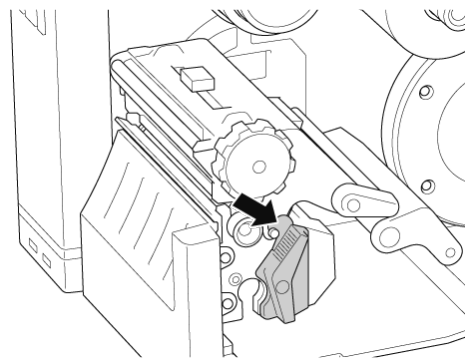
1. 用紙カバーを開けます。



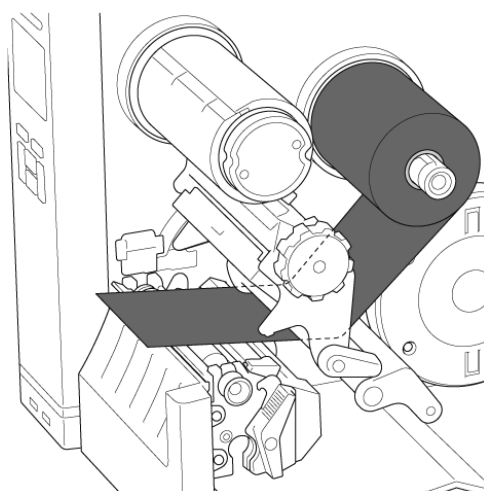
2. リボン供給軸にリボンをセットします。



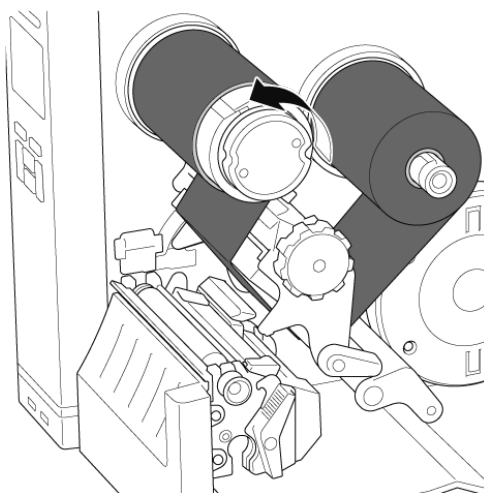
3. 印字ヘッドリリースレバーを押し、印字ヘッドを開きます。



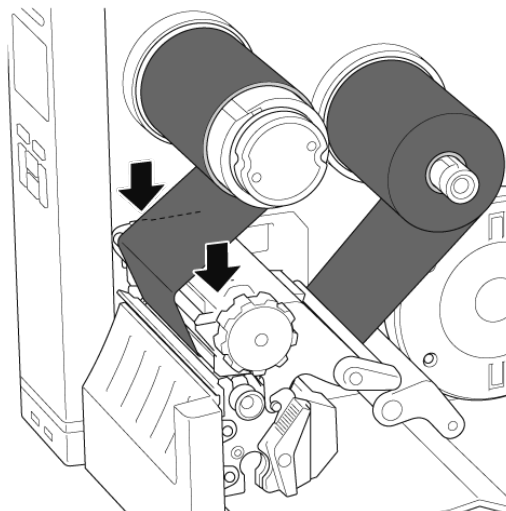
4. リボンをリボンガイドバーの下に通し、用紙カバーに印刷されているセット経路に沿ってリボンセンサースロットに通します。



5. リボンの先端をテープなどで巻き取り軸に固定し、リボン巻き取り軸を反時計回りに約 3 ～5 回転させ、リボンが滑らかに平らで、シワのない状態になるまで巻きます。

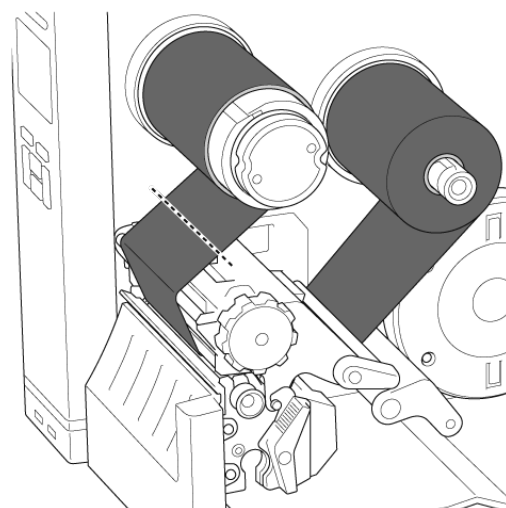


6. 印字ヘッドリリースレバーの両側を押し下げ、印字ヘッドを閉じます。



3.3 使用済みリボンを取り除く

1. 使用済みリボンを点線に沿ってハサミで切ります。

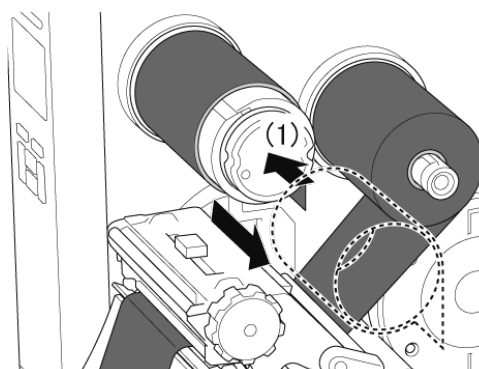


2. リボンリリースボタン(1)を押しながら、リボン巻き取り軸からリボンを取り除き、廃棄します。



お願い

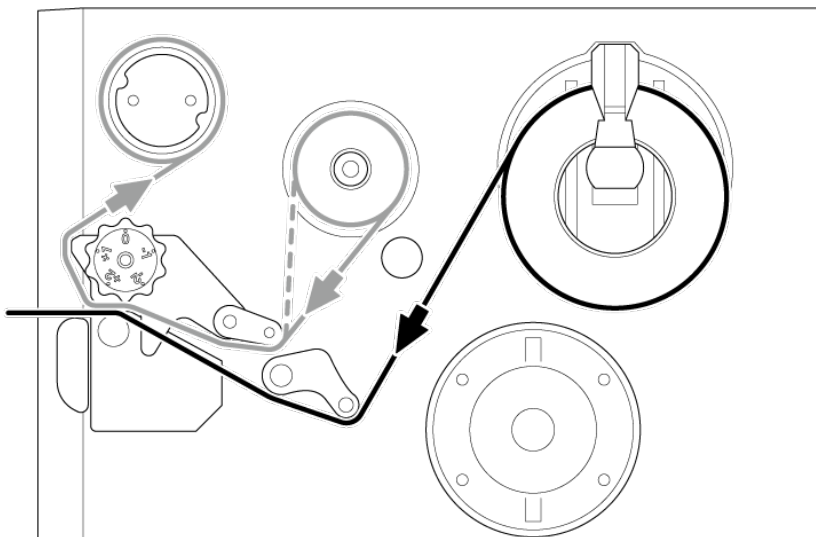
使用済みリボンに識別可能なプリント跡が残っている場合、破棄することをお勧めします。



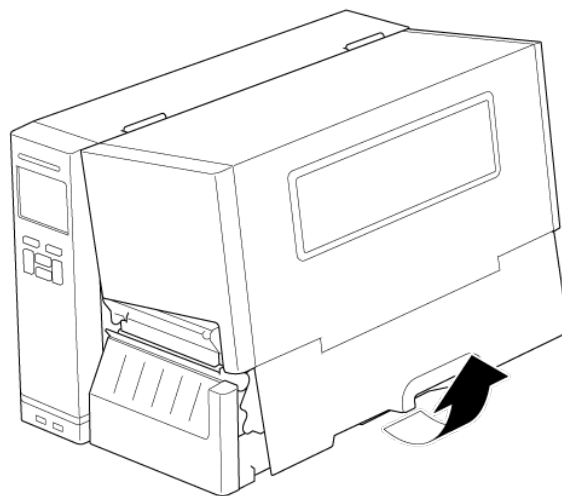
3.4 用紙をセットする

3.4.1 ラベルロールをセットする

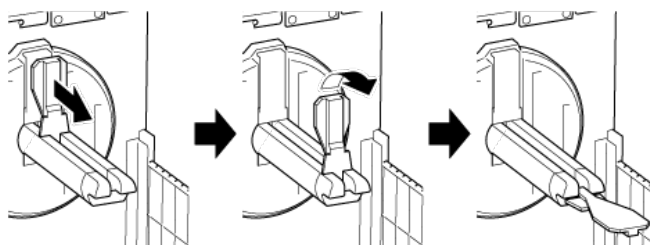
ラベルロールのセット経路



1. 用紙カバーを開けます。



2. ラベルロールガイドを横方向にスライドし、ラベル供給軸の先端で横に倒します。

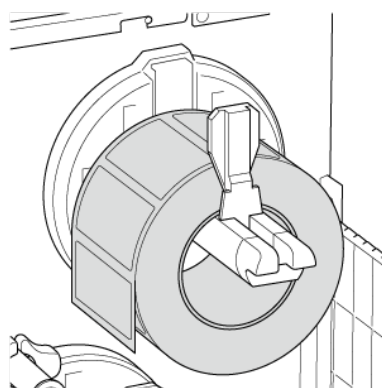


3. ラベルロールをラベル供給軸にセットし、ラベルロールガイドを上に戻してしっかりと押さえます。

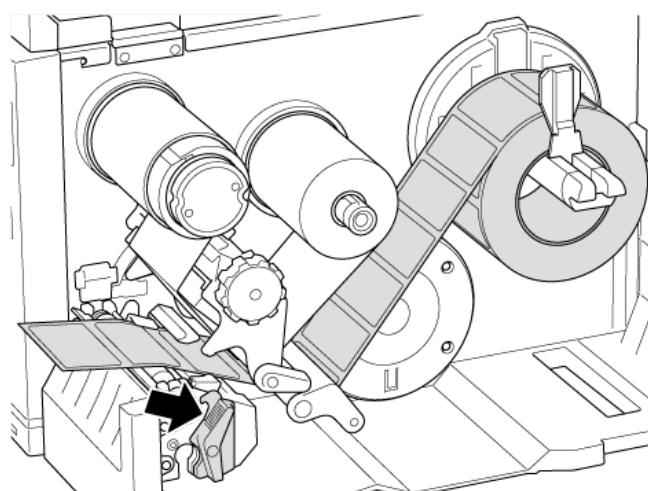


お願い

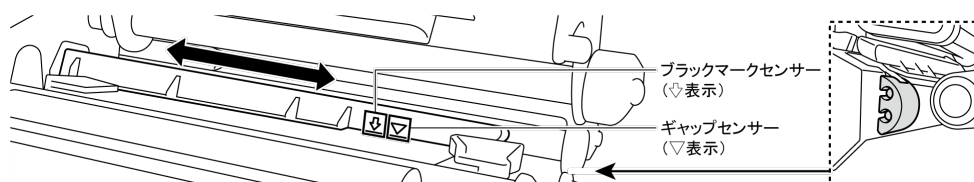
必ずラベル印刷面を上にしてください。



4. 印字ヘッドリリースレバーを押し、ラベル用紙をダンパーの黒ローラーの下に通し、用紙センサー、前面ラベルガイドに通してセットします。



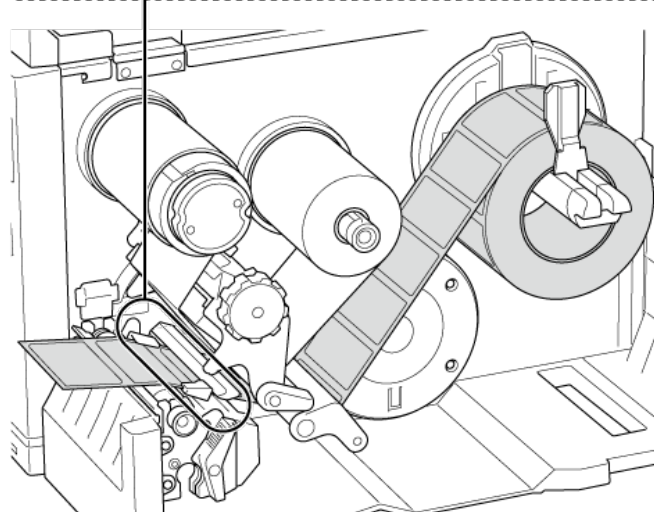
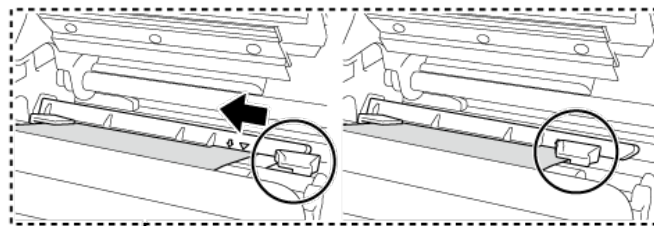
5. 用紙センサー位置調整つまみを調節して、用紙センサーを移動します。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



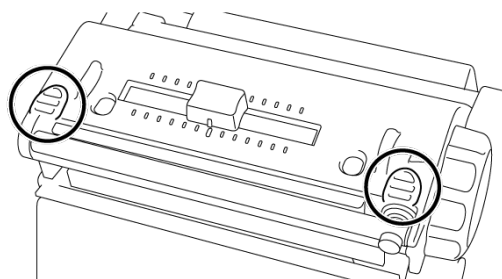
6. ラベルは、前面ラベルガイド(固定側)の下を通してください。その後、前面ラベルガイド(可動側)を調節して用紙位置を固定します。

 お願い

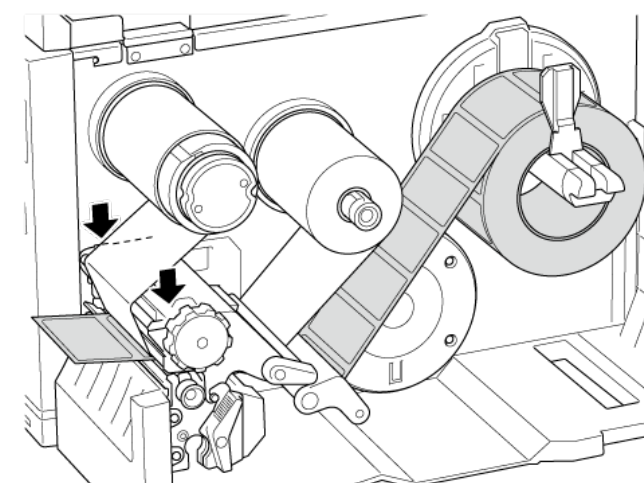
- 用紙が用紙センサーを通っているか確認してください。
- 各センサーの位置は、センサーカバーに三角▽(ギャップセンサー)と矢印▽(ブラックマークセンサー)でマークされています。
- 用紙センサーの位置は調整可能です。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



7. 印字ヘッドの両側を押さえて閉じ、ロックされていることを確認します。



8. 用紙センサーの種類を設定し、選択したセンサーのキャリブレーションを行います。

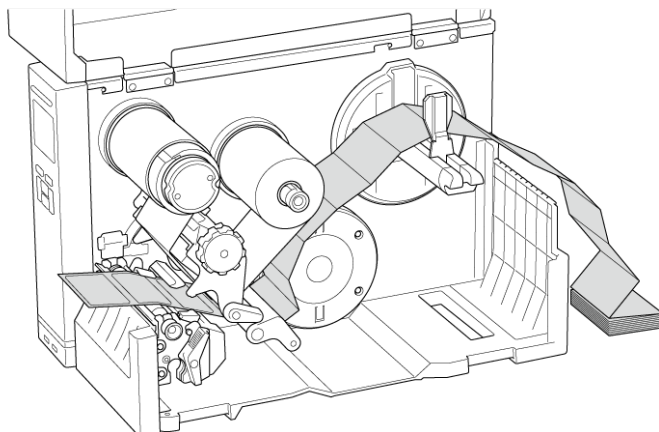


 お願い

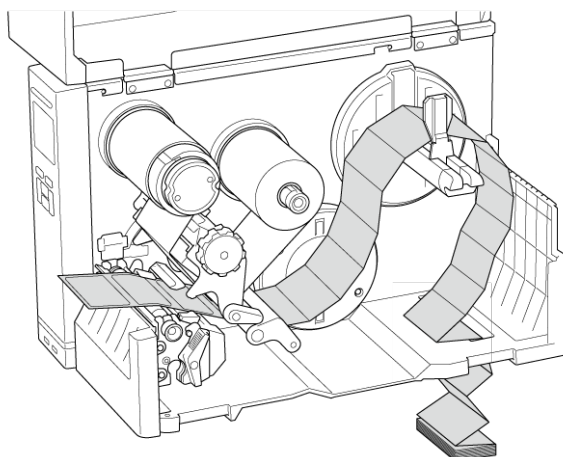
- 用紙を変更するたびにギャップ・ブラックマークセンサーのキャリブレーションをしてください。
- センサーキャリブレーションの詳細については、[8.2. BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う](#)を参照してください。

3.4.2 外付け用紙をセットする

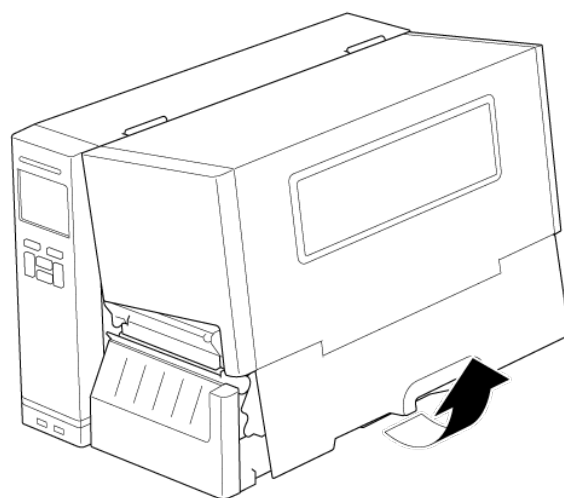
ファンフォールドラベルのセット経路(背面から)



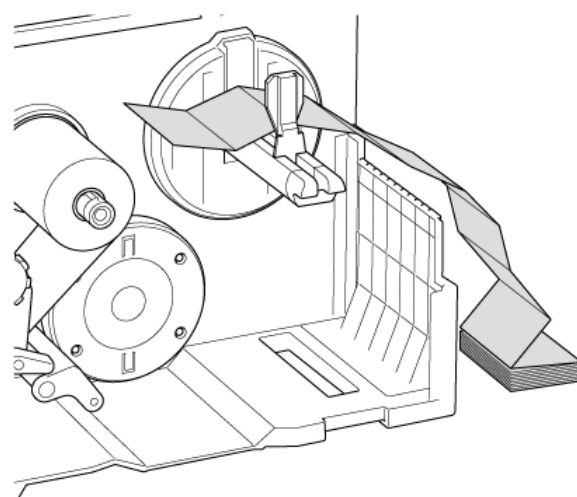
ファンフォールドラベルのセット経路(底面から)
(製品を台の上に置いた場合)



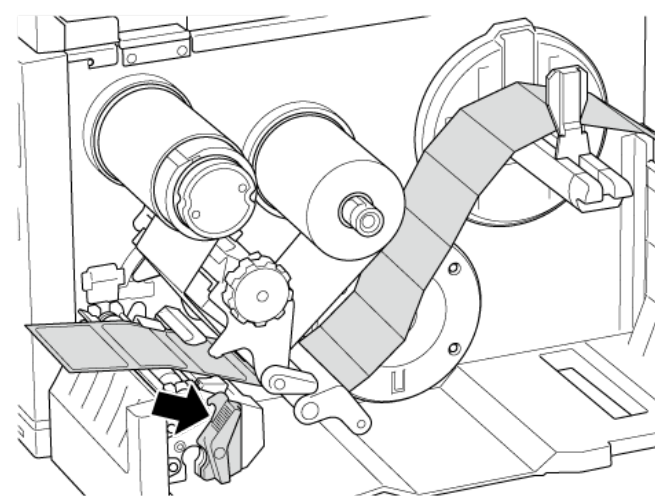
1. 用紙カバーを開けます。



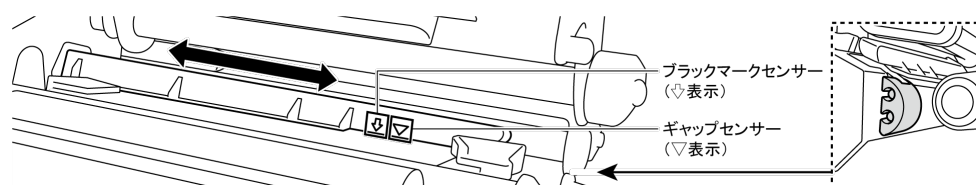
2. 外付けラベル差し込みスロットを通して用紙を挿入します。



3. 印字ヘッドリリースレバーを押し、ラベル用紙をダンパーの黒ローラーの下に通し、用紙センサー、前面ラベルガイドに通してセットします。
ラベルロールガイドをラベル幅に合わせます。



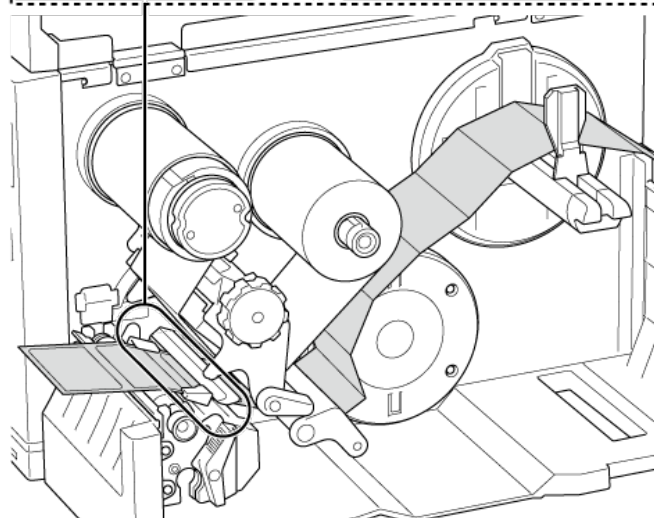
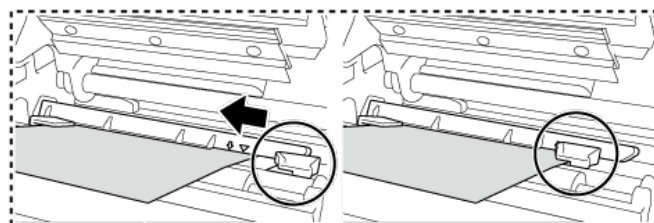
4. 用紙センサー位置調整つまみを調節して、用紙センサーを移動します。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



5. 前面ラベルガイドを調節して用紙位置を固定します。

 お願い

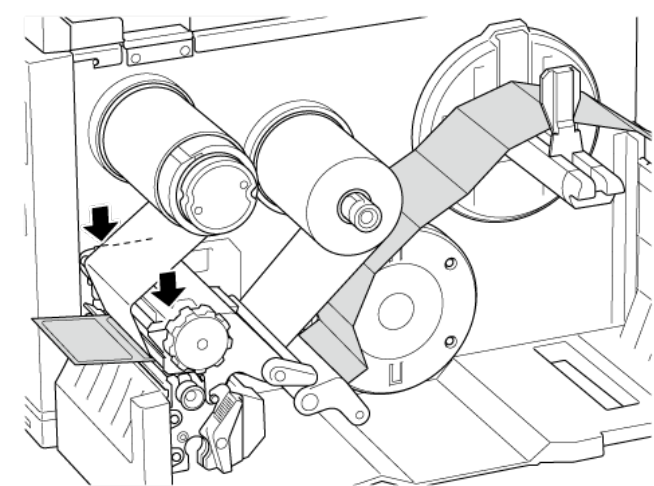
- 用紙が用紙センサーを通っているか確認してください。
- 各センサーの位置は、センサーカバーに三角▽（ギャップセンサー）と矢印▽（ブラックマークセンサー）でマークされています。
- 用紙センサーの位置は調整可能です。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



6. 印字ヘッドの両側を押さえて閉じ、ロックされていることを確認します。
7. 用紙センサーの種類を設定し、選択したセンサーのキャリブレーションを行います。

 お願い

ファンフォールドラベルのセット経路（底面から）も、用紙経路は異なりますが、[3.4.2 外付け用紙をセットする](#)冒頭のセット経路を参照して同様の手順でセットしてください。



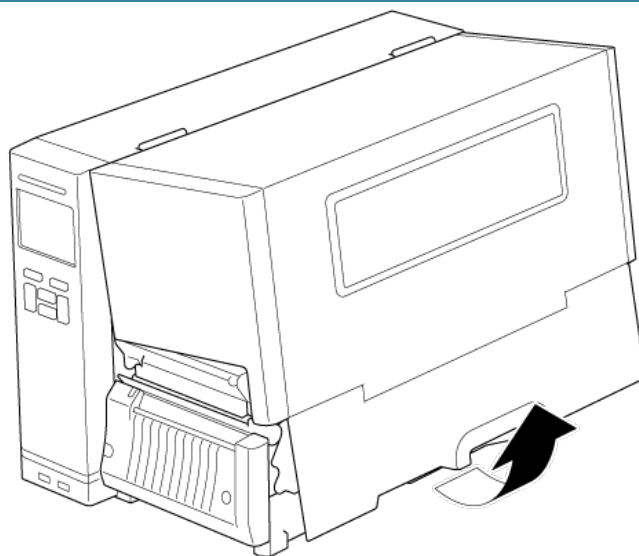
 お願い

- 用紙を変更するたびにギャップ・ブラックマークセンサーのキャリブレーションをしてください。
- センサー補正の詳細については、「[8.2. BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う](#)」および「[8.2.1 液晶ディスプレイまたはタッチパネルを使用した自動補正](#)」をご覧ください。

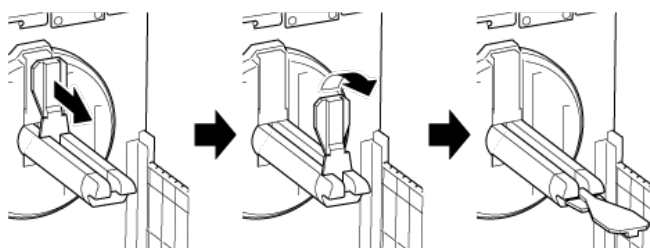
3.4.3 ハクリモードで用紙をセットする(オプション)

※ユーザー着脱不可のため、ご要望の際はブラザーコールセンターへお問い合わせください。

1. 用紙カバーを開けます。



2. ラベルロールガイドを横方向にスライドし、ラベル供給軸の先端で横に倒します。

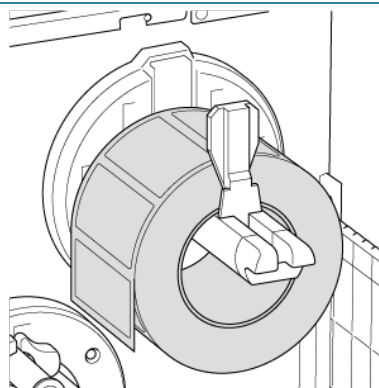


3. ラベルロールをラベル供給軸にセットし、ラベルロールガイドを上に戻してしっかりと押さえます。

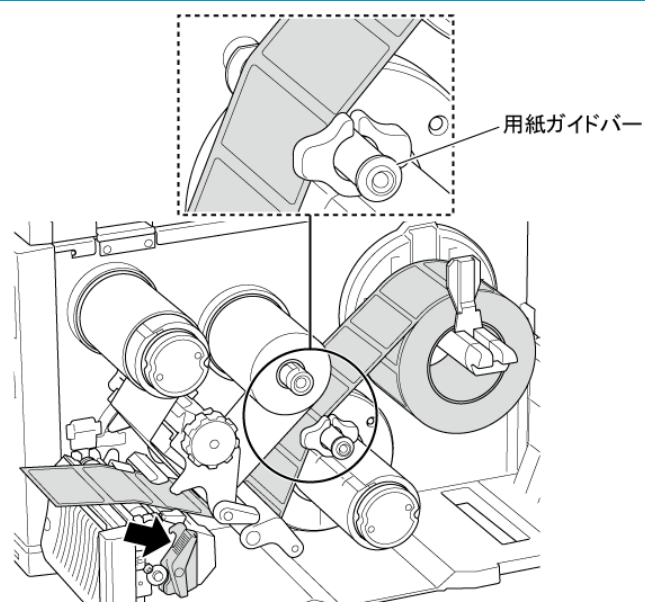


お願い

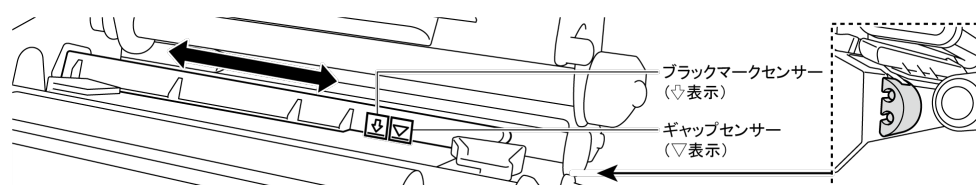
必ずラベル印刷面を上にしてください。



4. 印字ヘッドリリースレバーを押し、ラベル用紙をダンパーの黒ローラーの下に通し、用紙センサー、前面ラベルガイドに通してセットします。



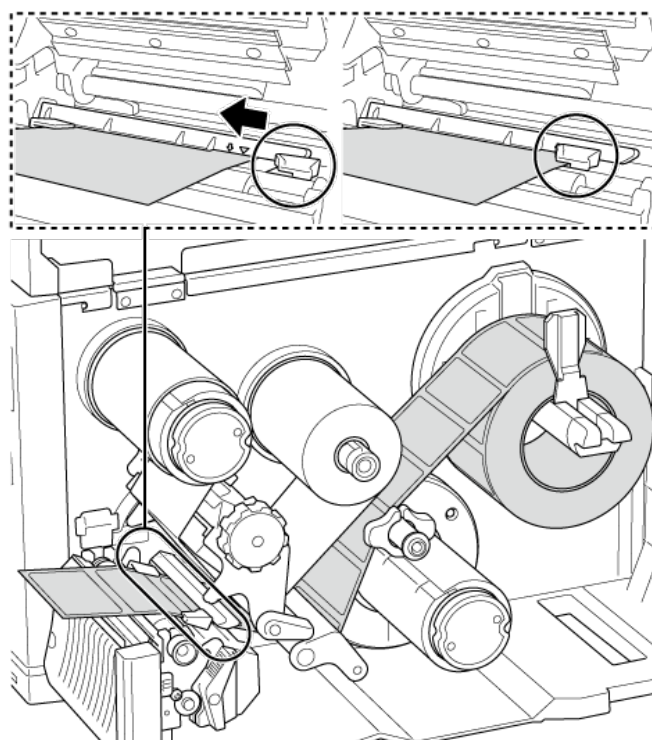
5. 用紙センサー位置調整つまみを調節して、用紙センサーを移動します。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



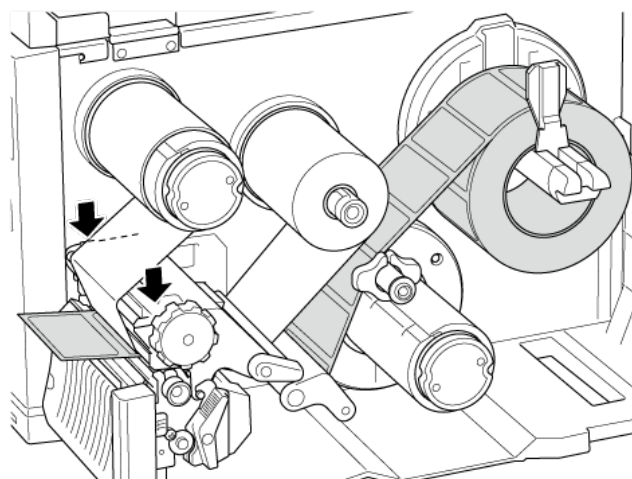
6. 前面ラベルガイドを調節して用紙位置を固定します。

 お願い

- 用紙が用紙センサーを通っているか確認してください。
- 各センサーの位置は、センサーカバーに三角▽ (ギャップセンサー) と矢印▽ (ブラックマークセンサー) でマークされています。
- 用紙センサーの位置は調整可能です。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



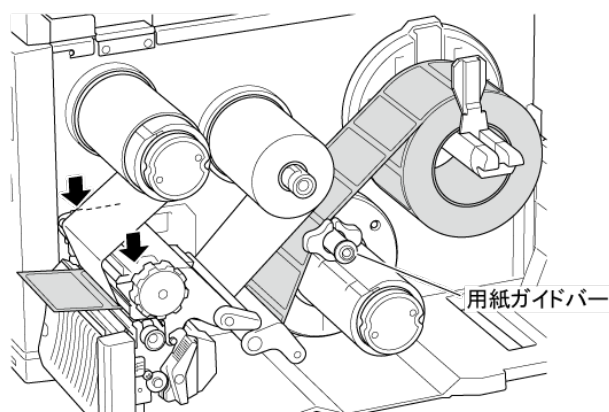
7. 印字ヘッドの両側を押さえて閉じ、ロックされていることを確認します。
8. 用紙センサーの種類を設定し、選択したセンサーのキャリブレーションを行います。



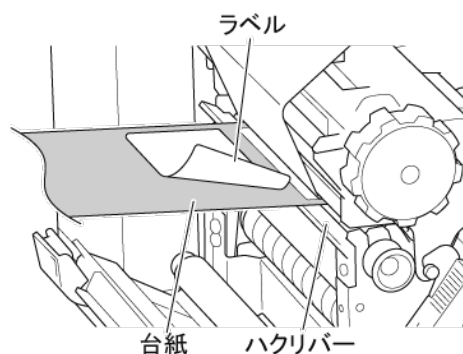
9. BPM を使用してキャリブレーションを実行します。
センサーキャリブレーションの詳細については、[8.2. BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う](#)を参照してください。

お願い

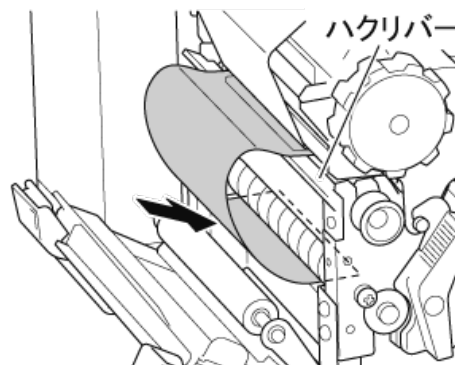
1. 用紙詰まりを避けるため、ハクリモードで用紙をセットする前に、ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションを実行してください。
2. 図のように、ラベルが用紙ガイドバーの上、ダンパーの下を通るようにセットしてください。



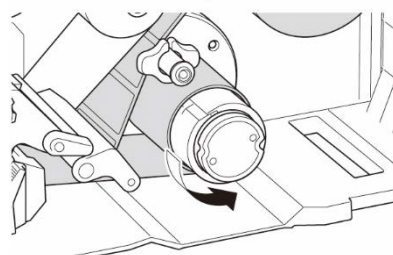
10. 印字ヘッドリリースレバー、ハクリユニットを起こし、前面ラベルガイド(可動側)を開き用紙出力スロットからラベルロールを約 650 mm 引き出します。
11. ラベルを数枚剥がして、台紙だけを残します。



12. 台紙をハクリユニットカバースロットに通します。



13. 直接用紙巻き取り軸に台紙を付着させます。台紙が完全に張るまで、用紙巻き取り軸に台紙を巻き付けます。



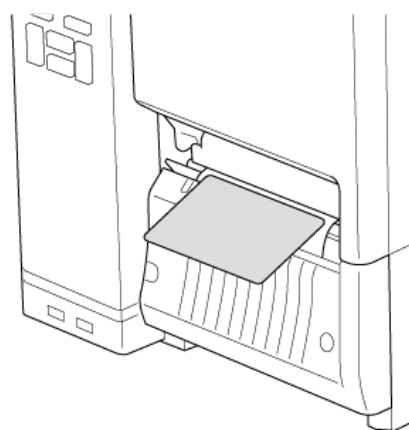
14. メインメニューから印刷方式を「ハクリモード」に設定します。(メインメニュー>設定>印刷方式>ハクリモード)

または、BPM を使用してプリンターを剥離モードに設定します。

- BPM を実行します。
- プリンター設定 ボタンをクリックします。
- FBPL タブを選択します。
- プリント後の動作ドロップダウンリストで剥離を選択します。
- 設定をクリックします。



15. 右側の選択ボタンを押してラベルを一枚送り、テストします。



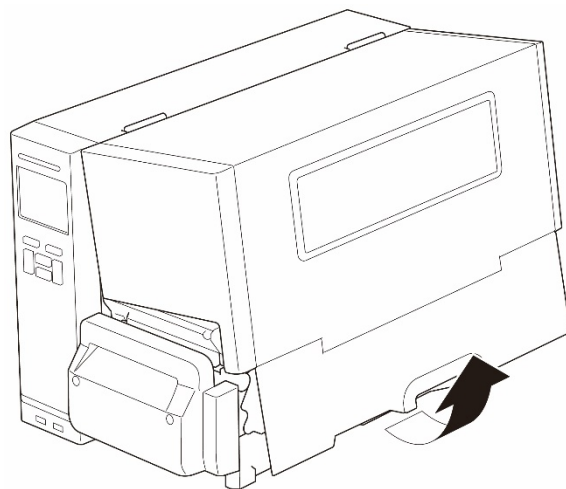
お願い

ハクリユニットは、合成紙等の特殊材質ラベルには対応していません。

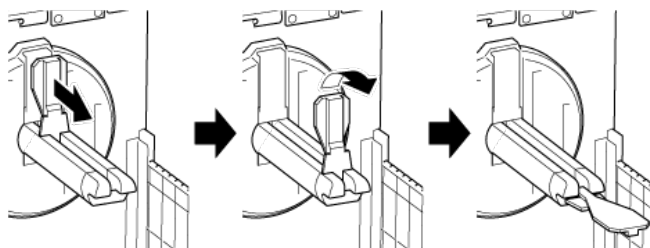
3.4.4 カッターモードで用紙をセットする(オプション)

※ユーザー着脱不可のため、ご要望の際はブラザーコールセンターへお問い合わせください。

1. 用紙カバーを開けます。



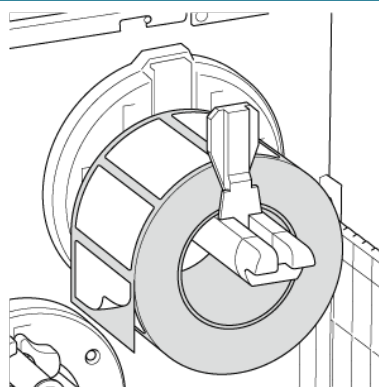
2. ラベルロールガイドを横方向にスライドし、ラベル供給軸の先端で横に倒します。



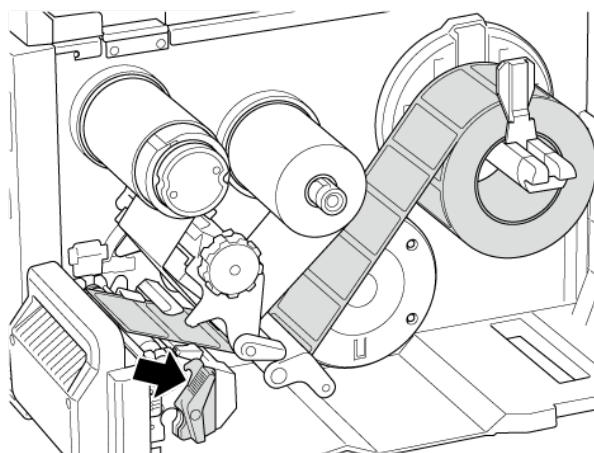
3. ラベルロールをラベル供給軸にセットし、ラベルロールガイドを上に戻してしっかりと押さえます。

お願い

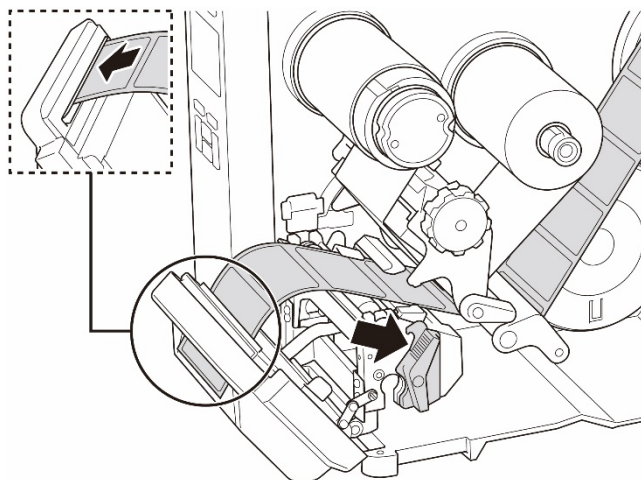
必ずラベル印刷面を上にしてください。



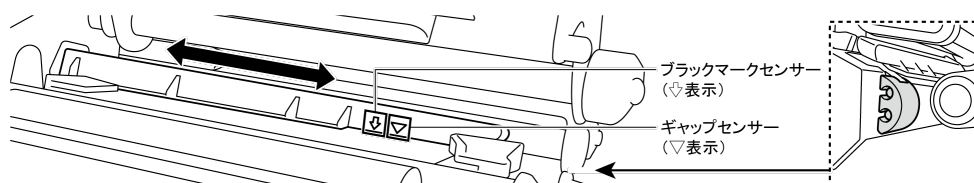
4. 印字ヘッドリリースレバーを押し、ラベル用紙をダンパーの黒ローラーの下に通し、用紙センサー、前面ラベルガイドに通してセットします。



5. 台紙をラベルカッターカバースロットに通します。



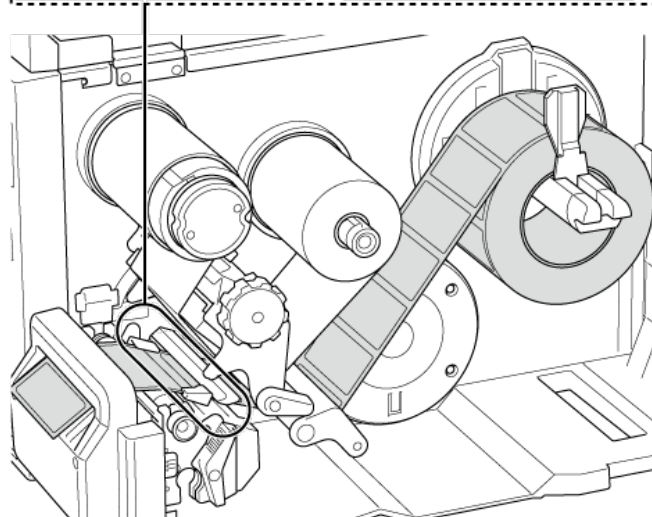
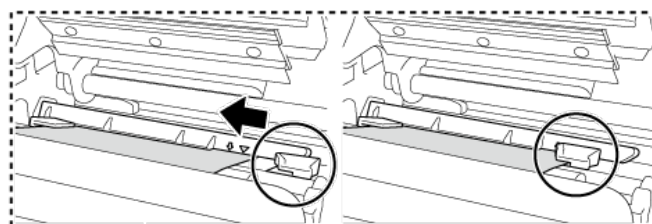
6. 用紙センサー位置調整つまみを調節して、用紙センサーを移動します。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



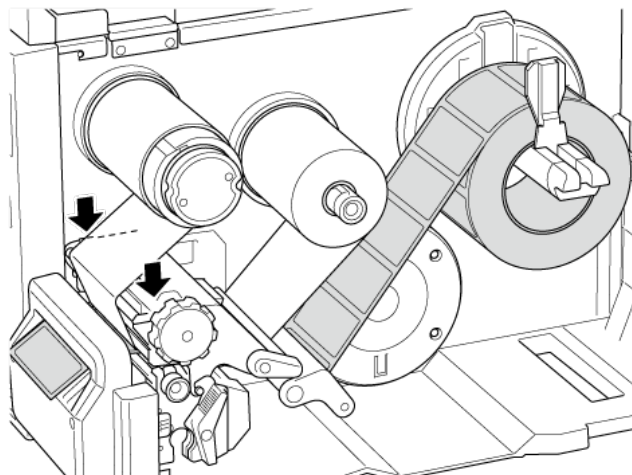
7. 前面ラベルガイドを調節して用紙位置を固定します。

 お願い

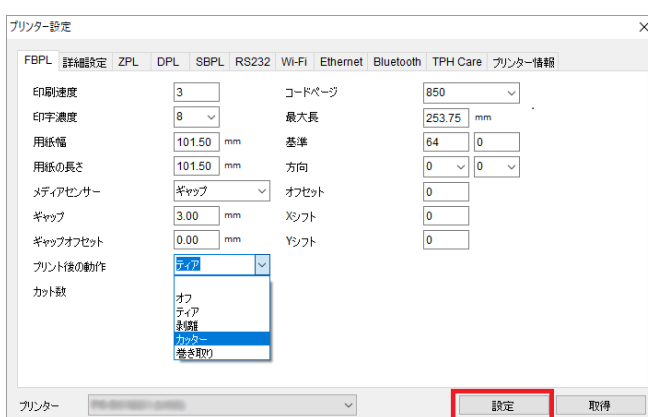
- 用紙が用紙センサーを通っているか確認してください。
- 各センサーの位置は、センサーカバーに三角▽（ギャップセンサー）と矢印▽（ブラックマークセンサー）でマークされています。
- 用紙センサーの位置は調整可能です。ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーの位置がラベルロールのギャップ/ブラックマークの位置と合っているか確認してください。



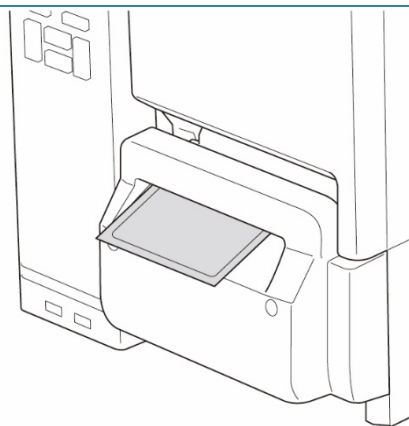
8. 印字ヘッドの両側を押さえて閉じ、ロックされていることを確認します。
9. 用紙センサーの種類を設定し、選択したセンサーのキャリブレーションを行います。
10. BPM を使用してキャリブレーションを実行します。
センサーキャリブレーションの詳細については、[8.2. BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う](#)を参照してください。



11. メインメニューから印刷方式を「カッターモード」に設定します。(メインメニュー>設定>印刷方式>カッターモード)
または、BPM を使用してプリンターをカッターモードに設定します。
 - a. BPM を実行します。
 - b. **プリンター設定** ボタンをクリックします。
 - c. **FBPL** タブを選択します。
 - d. **プリント後の動作**ドロップダウンリストで**カッター**を選択します。
 - e. **設定**をクリックします。



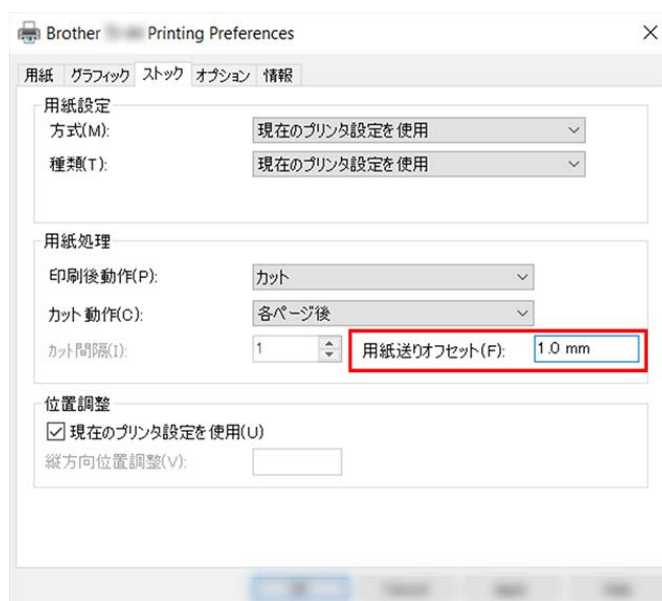
12. 印字ヘッドを閉じ、右側の**選択**ボタンを押し、ラベルを一枚送ってテストします。



カット位置の調整方法 (Windows の場合)

プリンタードライバーを使用する方法

1. プリンターのフォルダーを開きます。
詳細については、support.brother.co.jp にアクセスし、お使いのモデルの製品マニュアルページで「デバイスとプリンター ウィンドウの開き方」をご覧ください。
2. 設定を変更するプリンターを右クリックし、**印刷設定**を選択します。
3. **ストック**タブを選択します。
4. **用紙送りオフセット(F)** のフィールドに正または負の値 (「1.0 mm」や「-1.0 mm」など) を入力し、カット位置を微調整します。



5. **適用**、**OK** の順にクリックし、設定を適用します。
6. カット位置を確認するため、テスト印刷します。

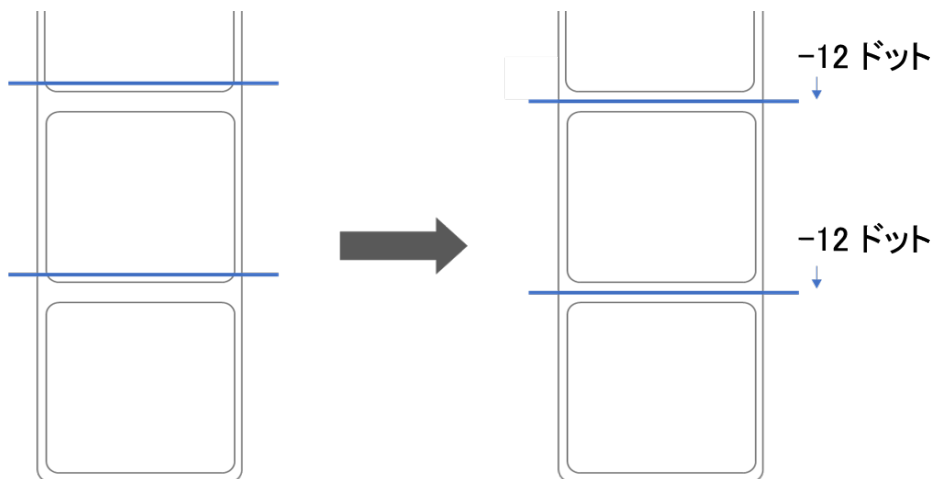
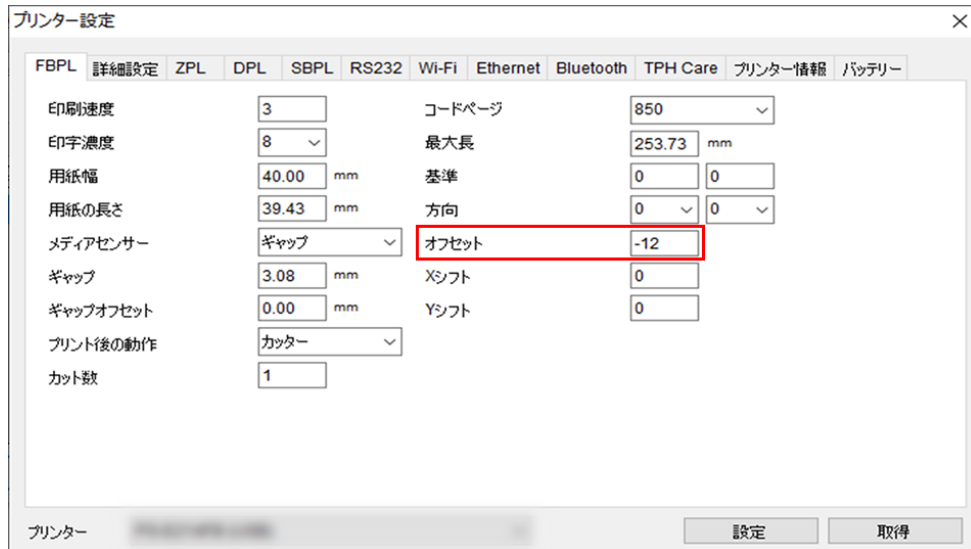
BPM (Brother Printer Management Tool) を使用方法

1. USB ケーブルを使用してお使いのプリンターをパソコンに接続します。
2. **BPM** を実行します。
3. **プリンター設定**をクリックし、**FBPL** タブを選択します。
4. **オフセット** のフィールドに正または負の値（「12」ドットや「-12」ドットなど）を入力し、カット位置を微調整します。

-999～999 ドットの間の値を設定できます。

200 dpi プリンターの場合：1 mm = 8 ドット

300 dpi プリンターの場合：1 mm = 12 ドット



(カット位置は、使用するプリンターと用紙によって調整できます。)

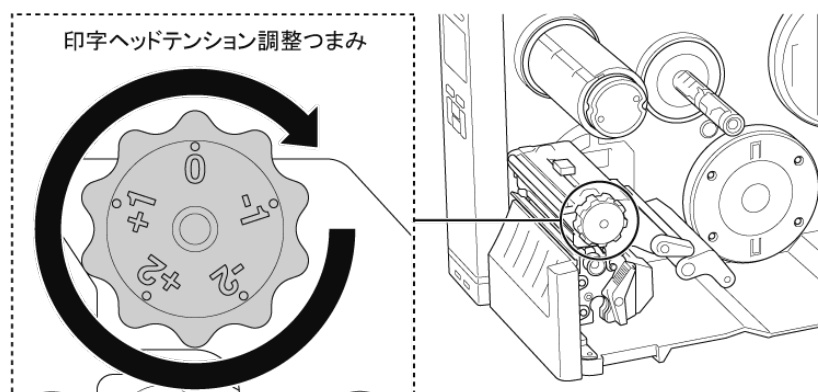
5. **設定**をクリックして設定を適用します。
6. カット位置を確認するため、テスト印刷します。

4.印刷品質を向上する

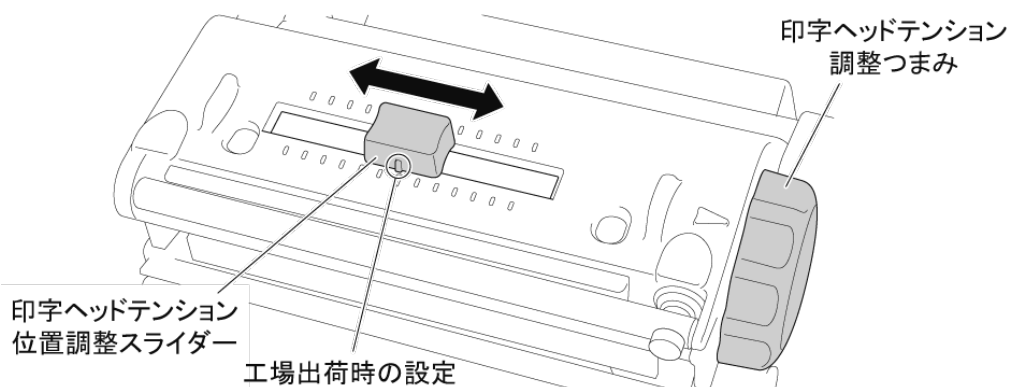
4.1 印字ヘッドのテンションを調整して印刷品質を向上する

最高の印刷品質を得るために、印字ヘッドテンション調整つまみを使用して、印字ヘッド圧を調整します。お使いの用紙の厚みに応じて、テンション調整のレベルを5段階から選択します。

例えば、幅1インチや2インチのラベルに印字を行う際、印字ヘッドテンション位置調整スライダーをラベルの中央に動かし、印字ヘッドテンション調整つまみを強めると印字品質が改善されることがあります。印字が薄い場合、印字ヘッドテンション調整つまみをプラス側へ回します。



ラベル(幅2インチ未満)をご使用の場合は、印字ヘッドとプラテンローラー間の不必要な摩擦を防ぐため、印字ヘッドテンション位置調整スライダーを、ラベルの中心にできるだけ近くなるように調節します。

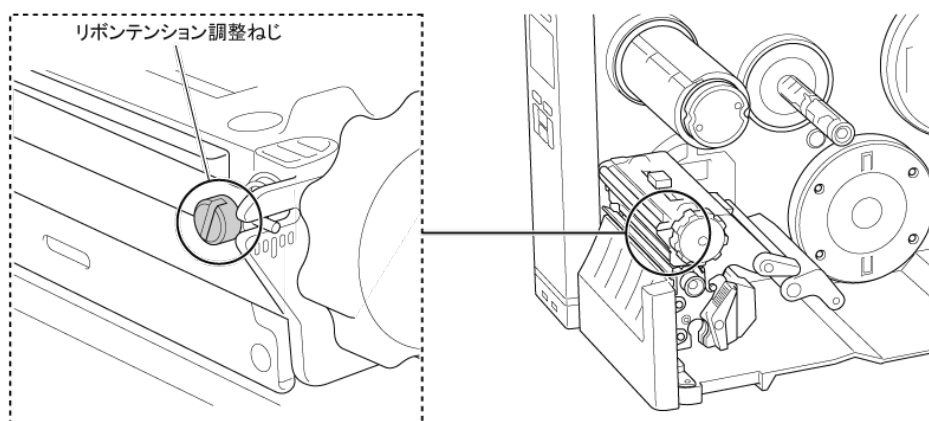


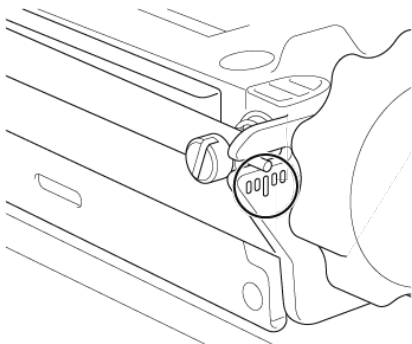
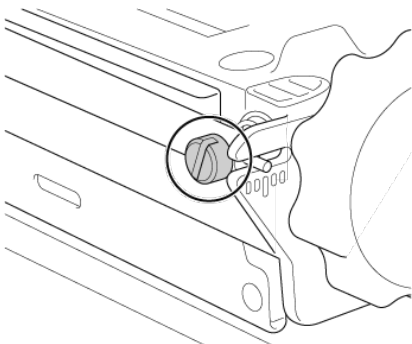
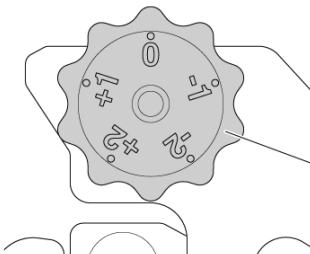
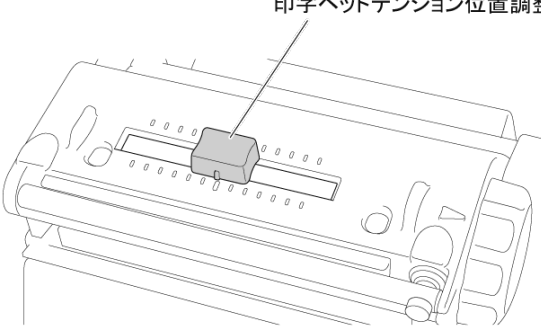
4.2 リボンのテンションを調整してラベルのシワを防ぐ

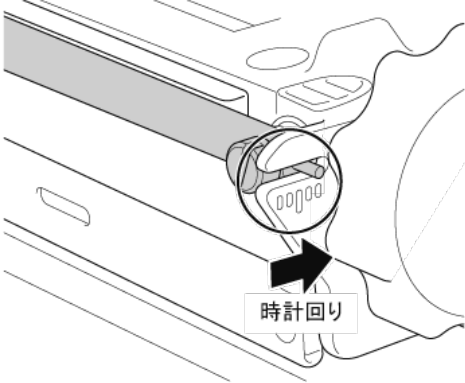
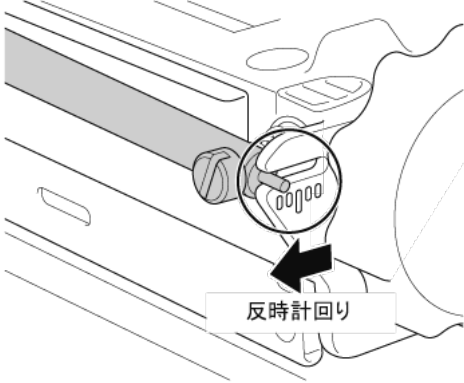
ラベルのシワは、用紙幅と厚み、印字ヘッド圧のバランス、リボンフィルムの特性、印字濃度の設定など、多くの要因により発生します。

4.2.1 リボンのテンションを調整する

ラベルのシワを防ぐために、リボンテンション調整ねじを使用してリボンのテンションを調整します。テンション調整のレベルを 5 段階から選択してください。



	リボンテンション調整ねじは 5 段階でレベルを調整できます。リボンのテンションレベルを変更するには、マイナスドライバーを使用します。  リボンテンション調整目盛り  リボンテンション調整ねじ
調整可能な プリンター部品	印字ヘッドテンション調整つまみは 5 段階でレベルを設定できます。印字ヘッドテンション調整つまみを回し、印字ヘッドテンション位置調整スライダーを調節して、印字ヘッドのテンションと位置を調整します。  印字ヘッドテンション調整つまみ  印字ヘッドテンション位置調整スライダー

説明	ラベル右下から左上にかけてリボンにシワが発生	ラベル左下から右上にかけてリボンにシワが発生
シワの例		
	1. リボンテンション調整ねじを、リボンテンション調整目盛りの 1 レベルにつき時計回りに 1 回転させ、テンションを調整します。再度ラベルを印刷してシワがなくなっているかどうか確認します。  時計回り 2. リボンテンション調整ねじが最も内側の位置になってもリボンのシワが改善されない場合は、印字ヘッドテンション位置調整スライダーを 1 段ずつ動かし、その都度ラベルを印刷して、シワがなくなっているかどうか確認します。 3. 印字ヘッドテンション位置調整スライダーを動かしてもリボンのシワが改善されない場合は、印字ヘッドテンション調整つまみを 1 段階ずつ回し、その都度シワがなくなっているかどうか確認します。	1. リボンテンション調整ねじを、リボンテンション調整目盛りの 1 レベルにつき反時計回りに 1 回転させ、テンションを調整します。再度ラベルを印刷してシワがなくなっているかどうか確認します。  反時計回り 2. リボンテンション調整ねじが最も外側の位置になってもリボンのシワが改善されない場合は、印字ヘッドテンション位置調整スライダーを 1 段ずつ動かし、その都度ラベルを印刷して、シワがなくなっているかどうか確認します。 3. 印字ヘッドテンション位置調整スライダーを動かしてもリボンのシワが改善されない場合は、印字ヘッドテンション調整つまみを 1 段階ずつ回し、その都度シワがなくなっているかどうか確認します。

4.2.2 印字濃度設定を変更する

お願い

印字濃度についての詳細は、[7.1.1 FBPL 設定](#)および [7.1.2 ZPL2 設定](#)を参照してください。

4.2.3 違う用紙で試してみる

正しい用紙をセットしているか確認してください。

お願い

対応する用紙幅と厚みについての詳細は、[9. 製品仕様](#)を参照してください。

お願い

それでもシワが発生する場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店までご連絡ください。

5.印刷

5.1 プリンタードライバーのインストール

お願い

モデル名とシリアル番号は、プリンター背面を確認してください。
お使いのモデルに合ったドライバーをダウンロードしてください。

- TJ-4420TN: Brother TJ-44
 - TJ-4520TN: Brother TJ-45
 - TJ-4620TN: Brother TJ-46
-

ドライバーインストールの方法は、接続方式によって異なります。

- [USB接続 \(Windows/Mac/Linux\)](#)
- [Bluetooth接続 \(Windows\)](#)
- [Wi-Fiネットワーク接続 \(Windows\)](#)
- [有線ネットワーク接続 \(Windows\)](#)

5.1.1 USB 接続(Windows/Mac/Linux)

お願い

Mac/Linux を使用する場合

ドライバーインストールの詳細については、ドライバー付属のインストールガイドを参照してください。

1. USB ケーブルを使用して、お使いになるプリンターをパソコンに接続します。
2. support.brother.com にアクセスし、お使いのモデルのダウンロードページで、最新のプリンタードライバーとソフトウェアをダウンロードします。
3. Seagull Driver Wizard アプリを実行します。プリンタードライバのインストールを選択し、次に **USB** を選択します。
4. 画面上の操作案内に従ってください。

お願い

プリンタードライバーをインストールできないとき：

- 手動でプリンタードライバーをインストールします。
Seagull Driver Wizard アプリでプリンタードライバのインストールを選択した後、**その他**を選択してください。
 - 既存のプリンタードライバーを削除します。
Seagull Driver Wizard アプリでプリンタードライバの削除を選択した後、**すべてのシーガル・ドライバを自動的に削除します**または**プリンタードライバ削除詳細設定オプション**を使用を選択してください。
 - プリンター設定をリセットします。
BPM を実行し、**メンテナンス > 工場出荷設定**をクリックしてください。
-

5.1.2 Bluetooth 接続(Windows)

お願い

Bluetooth を使用するには、無線 LAN+Bluetooth ユニット(PA-WB-001)が必要です。

有線 LAN 接続と Wi-Fi / Bluetooth 接続を同時に使用することはできません。

切り替え方法に関しては 7.3 を参照するか FBPL マニュアルを参照してください。

1. Bluetooth デバイス名を確認します。
 - BPM:USB ケーブルを使用して、プリンターをパソコンに接続します。**プリンター設定 > Bluetooth** をクリックします。
 - 液晶ディスプレイ: **インターフェイス > Bluetooth** を選択します。
2. お使いのパソコンの Bluetooth 機能をオンにし、**スタート > 設定 > デバイス > Bluetooth とその他のデバイス**にて、パソコンとプリンターをペアリングします。次に、**Bluetooth またはその他のデバイスを追加する**を選択し、プリンターを選択します。
3. Seagull Driver Wizard アプリを実行します。**プリンタードライバのインストール**を選択し、次に **Bluetooth** を選択します。
4. 画面上の操作案内に従ってください。

お願い

プリンタードライバをインストールできないとき:

- 既存のプリンタードライバを削除します。

Seagull Driver Wizard アプリで**プリンタドライバの削除**を選択した後、**すべてのシーガル・ドライバを自動的に削除します**または**プリンタドライバ削除詳細設定オプション**を使用を選択してください。
 - プリンター設定をリセットします。

BPM を実行し、**メンテナンス > 工場出荷設定**をクリックしてください。
-

5.1.3 Wi-Fi ネットワーク接続(Windows)

お願い

Wi-Fi を使用するには、無線 LAN+Bluetooth ユニット(PA-WB-001)が必要です。

有線 LAN 接続と Wi-Fi / Bluetooth 接続を同時に使用することはできません。

切り替え方法に関しては 7.3 を参照するか FBPL マニュアルを参照してください。

お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントと、プリンターのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認してください。詳細は、お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。また、製造元メーカー、システム管理者、またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

1. ネットワーク設定を行います。
 - BPM を使用する
 - a. USB ケーブルを使用して、お使いになるプリンターをパソコンに接続します。
 - b. **プリンター設定 > Wi-Fi** をクリックします。
 - c. **SSID、暗号化方式、キー**(ネットワークパスワード)を指定し、**設定**をクリックします。
 - d. **取得**をクリックします。
 - e. **メンテナンス > 本体設定印刷**をクリックします。
ネットワーク設定が印刷されます。プリンターの IP アドレスが正しいことを確認します。
 - 液晶ディスプレイを使用する
 - a. **インターフェイス > Wi-Fi** を選択します。
 - b. **SSID、セキュリティ、パスワード**を指定します。
 - c. 完了すると、Wi-Fi アイコンとプリンターの IP アドレスが画面に表示されます。
2. support.brother.com にアクセスし、お使いのモデルのダウンロードページで、最新のプリンタードライバーとソフトウェアをダウンロードします。
3. Seagull Driver Wizard アプリを実行します。**プリンタードライバのインストール**を選択し、次に**ネットワーク**を選択します。
4. お使いのプリンターを選択し、**次へ**をクリックします。
5. お使いになる TCP/IP ポートがリストに表示されていないときは、**ポートの追加**をクリックし、**Standard TCP/IP port > 新規ポート**を選択します。
6. お使いのプリンターの IP アドレスとポート名を入力し、**次へ**をクリックします。
7. **完了**をクリックします。
8. **ポートの指定**画面に戻り、追加したポートを選択します。
9. 画面上の操作案内に従ってください。

お願い

プリンタードライバーをインストールできないとき:

- 既存のプリンタードライバーを削除します。
Seagull Driver Wizard アプリで**プリンタドライバの削除**を選択した後、**すべてのシーガル・ドライバを自動的に削除しますまたはプリンタドライバ削除詳細設定オプションを使用**を選択してください。
- プリンター設定をリセットします。
BPM を実行し、**メンテナンス > 工場出荷設定**をクリックしてください。

有線 LAN 接続と Wi-Fi / Bluetooth 接続を同時に使用することはできません。

切り替え方法に関しては 7.3 を参照するか FBPL マニュアルを参照してください。

5.1.4 有線ネットワーク接続(Windows)

1. プリンターとパソコンを、LAN ケーブルを使用してお使いのルーターまたはアクセスポイントに接続します。プリンターが自動的に初期 IP アドレスを取得し、画面に表示します。
2. support.brother.com にアクセスし、お使いのモデルの**ダウンロードページ**で、最新のプリンタードライバーとソフトウェアをダウンロードします。
3. Seagull Driver Wizard アプリを実行します。**プリンタードライバのインストール**を選択し、次に**ネットワーク**を選択します。
4. お使いのプリンターを選択し、**次へ**をクリックします。
5. お使いになる TCP/IP ポートがリストに表示されていないときは、**ポートの追加**をクリックし、**Standard TCP/IP port > 新規ポート**を選択します。
6. お使いのプリンターの IP アドレスとポート名を入力し、**次へ**をクリックします。
7. **完了**をクリックします。
8. **ポートの指定画面**に戻り、追加したポートを選択します。
9. 画面上の操作案内に従ってください。

お願い

プリンタードライバーをインストールできないとき:

- 既存のプリンタードライバーを削除します。
Seagull Driver Wizard アプリで**プリンタドライバの削除**を選択した後、**すべてのシーガル・ドライバを自動的に削除しますまたはプリンタドライバ削除詳細設定オプションを使用**を選択してください。
 - プリンター設定をリセットします。
BPM を実行し、**メンテナンス > 工場出荷設定**をクリックしてください。
-

5.2 印字方式(感熱方式・熱転写方式)の設定

プリンタードライバーを使用する方法

1. 感熱方式で印刷する場合:

プリンターに感熱紙をセットします (インクリボンは不要です)。

熱転写方式で印刷する場合:

プリンターに熱転写紙とインクリボンをセットします。

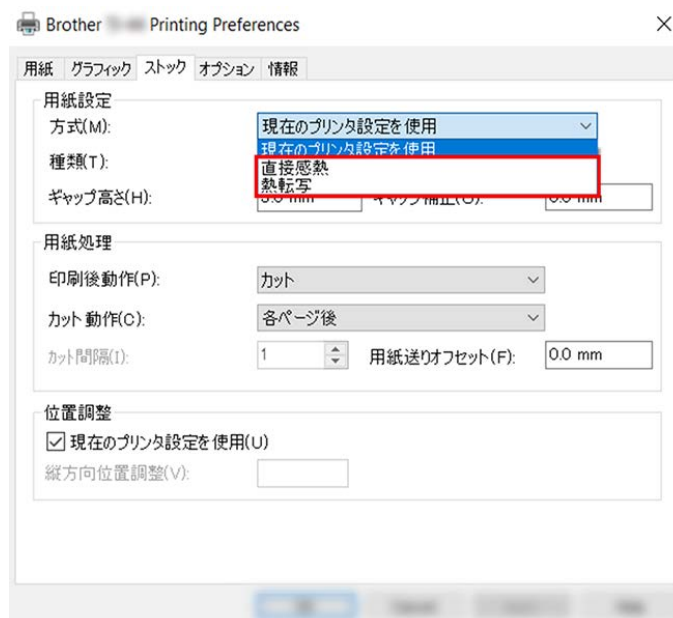
2. デバイスとプリンターを開きます。

詳細については、support.brother.co.jp にアクセスし、お使いのモデルの製品マニュアルページで「デバイスとプリンター ウィンドウの開き方」をご覧ください。

3. 設定を変更したいプリンターを右クリックし、印刷設定を選択します。

4. ストックタブを選択します。

5. 用紙設定の方式(M) ドロップダウンリストから、直接感熱または熱転写を選択します。



6. 適用、OK の順にクリックし、設定を適用します。

BPM (Brother Printer Management Tool) を使用する場合は、次の手順に従って、印刷方式を直接感熱または熱転写に設定できます。

1. 感熱方式で印刷する場合:

プリンターに感熱紙をセットします (インクリボンは不要です)。

熱転写方式で印刷する場合

プリンターに熱転写紙とインクリボンをセットします。

2. USB ケーブルを使用してお使いのプリンターをパソコンに接続します。

3. BPM を起動します。

4. プリンター設定をクリックし、詳細設定タブを選択します。

5. 感熱方式で印刷する場合：

リボンの設定をオフにします。

Printer Settings dialog box, Detailed Settings tab. The 'Ribbon' setting is set to 'Off' and is highlighted with a red box.

Setting	Value	Setting	Value
ギャップ検出感度	10	ヘッドアップセンサー	オン
ブラックマーク検出感度	2	エラー後に再プリント	オン
無定長用紙感度	4	リボン	オフ
しきい値検出	固定	リボンセンサー	オン
国コード	001	リボンエンコーダーエラー	オン

熱転写方式で印刷する場合：

リボンの設定をオンにして、リボンセンサーの設定とリボンエンコーダーエラーの設定を行います。

Printer Settings dialog box, Detailed Settings tab. The 'Ribbon' setting is set to 'On', and 'Ribbon Sensor' and 'Ribbon Encoder Error' are also set to 'On'. These three settings are highlighted with a red box.

Setting	Value	Setting	Value
ギャップ検出感度	10	ヘッドアップセンサー	オン
ブラックマーク検出感度	2	エラー後に再プリント	オン
無定長用紙感度	4	リボン	オン
しきい値検出	固定	リボンセンサー	オン
国コード	001	リボンエンコーダーエラー	オン

お願い

リボン設定で「オフ」を選択すると、リボンセンサーとリボンエンコーダーエラーの設定を「オン」にして「オン」と表示されていても、リボンセンサーとリボンエンコーダーセンサーの両方がオフになります。リボンセンサーとリボンエンコーダーエラーの設定を「オン」にするには、リボンの設定を「オン」にしてください。

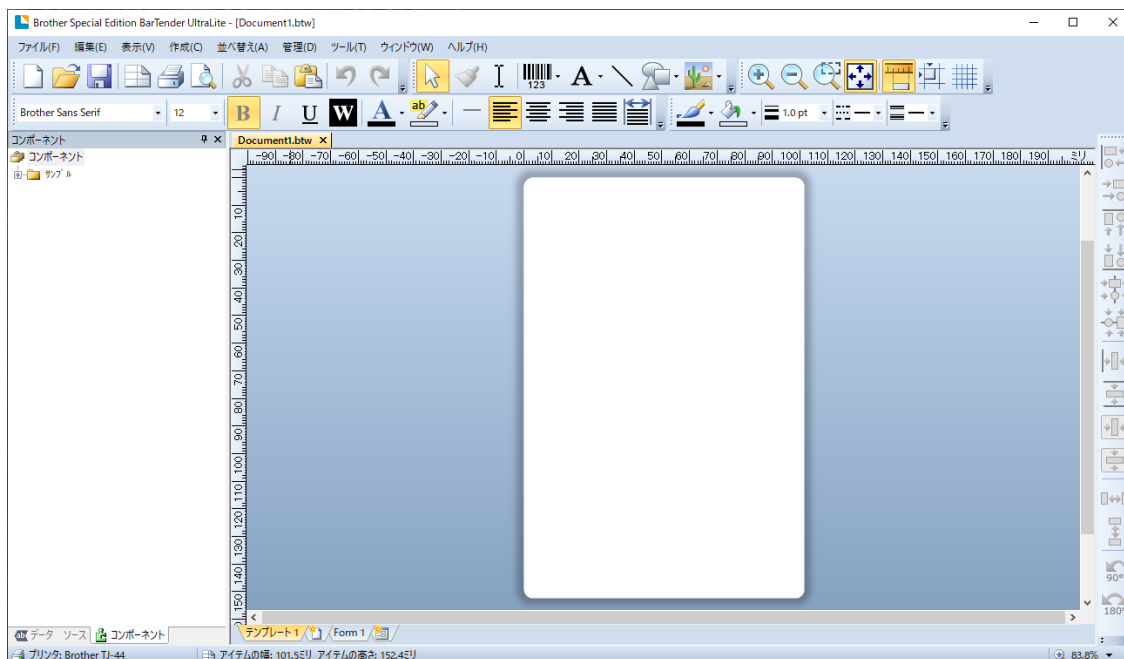
6. 設定をクリックして設定を適用します。

5.3 BarTender を使用してラベルを作成・印刷する

BarTender は、support.brother.com にある製品ページのソフトウェアダウンロードから無償でダウンロード可能なラベル作成ソフトウェアです。

このソフトウェアは Windows でのみご利用いただけます。

1. BarTender を起動します。
2. 画面の案内に従い、ラベルを作成します。



お願い

BarTender の使い方については、メニューバーにてヘルプをクリックしてください。

3. メニューバーからファイル > 印刷をクリックし、作成したラベルを印刷します。

6.操作

6.1 パワーオンユーティリティ

プリンターの機能を設定したり、テストするために様々なパワーオンユーティリティがあります。

センサーキャリブレーション、セルフテスト、工場出荷設定の回復を行うには、パワーオンユーティリティを使用してください。

1. ラベルプリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 設定したい機能やテストが画面に表示されたら、ボタンを離します。

パワーオンユーティリティ		ステータス LED のパターン						
機能	LED の色	黄色 (点灯)	赤色 (5 回点滅)	黄色 (5 回点滅)	緑色 (5 回点滅)	緑色／黄色 (5 回点滅)	赤色／黄色 (5 回点滅)	緑色 (点灯)
1. センサーキャリブレーション(ギャップ センサー／ブラックマークセンサー)			✓					
2. セルフテスト(ダンプモードに入る)				✓				
3. 工場出荷設定					✓			
4. 黒マークキャリブレーション						✓		
5. ギャップキャリブレーション							✓	
6. Ready(AUTO.BAS をスキップ)								✓

6.1.1 ギャップセンサー/黒マークセンサーの補正

次の場合は、ギャップセンサー／ブラックマークセンサー感度のキャリブレーションを行ってください。

- 新しいプリンターを購入した。
- ラベルロールを交換した。
- プリンターを初期化した。

ギャップセンサー/黒マークセンサーの補正方法：

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「**センサーキャリブレーション**」(LED 赤色 5 回点滅時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

- LED の色は次のように変化します。
黄色(点灯) → **赤色(5 回点滅)** → 黄色(5 回点滅) → 緑色(5 回点滅) → 緑色／黄色
(5 回点滅) → 赤色／黄色(5 回点滅) → 緑色(点灯)
 - キャリブレーションを行うセンサーを選ぶには、適切なコマンドをプリンターに送信してください。
 - ・ギャップセンサー: GAP コマンドを送信します。
 - ・ブラックマークセンサー: BLINE コマンドを送信します。使用できるコマンドの詳細については、support.brother.com のお使いのモデルの製品マニュアルページより、FBPL コマンドリファレンスを参照してください。
-

6.1.2 ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション、セルフテスト、ダンプモードに入る

前回の印刷ジョブで使用したセンサーの設定が今回のジョブに合っていない場合は、ギャップセンサーまたはブラックマークセンサーのキャリブレーションを行います。ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション中、プリンターはラベル長さを検出し、内部設定を印刷（セルフテスト）し、その後ダンプモードに入ります。

ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション方法

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「**セルフテスト**」(LED 黄色 5 回点滅時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

LED の色は次のように変化します。

黄色(点灯) → 赤色(5 回点滅) → **黄色(5 回点滅)** → 緑色(5 回点滅) → 緑色／黄色(5 回点滅) → 赤色／黄色(5 回点滅) → 緑色(点灯)

4. プリンターはセンサーのキャリブレーションを行い、ラベル長さを検出し、内部設定を印刷し、その後ダンプモードに入ります。

お願い

キャリブレーションを行うセンサーを選ぶには、適切なコマンドをプリンターに送信してください。

- ギャップセンサー: GAP コマンドを送信します。
- ブラックマークセンサー: BLINE コマンドを送信します。

使用できるコマンドの詳細については、support.brother.com のお使いのモデルの製品マニュアルページより、FBPL コマンドリファレンスを参照してください。

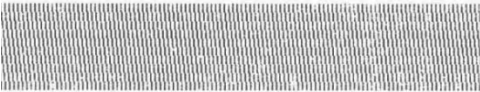
■ セルフテスト

ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションを行った後は、プリンターの設定を印刷します。セルフテスト印刷ではプリンターの設定と使用可能なメモリー容量が印刷され、また、発熱部品でドットの損傷がないかどうか分かります。

お願い

セルフテストには幅 101.5 mm の用紙を使用してください。

セルフテスト印刷	
<pre> ----- SYSTEM INFORMATION ----- MODEL: XXXXXX FIRMWARE: X.XX CHECKSUM: XXXXXXXX S/N: XXXXXXXXXXXX TCF: NO DATE: 1970/01/01 TIME: 00:04:18 NON-RESET: 110 m (TPH) RESET: 110 m (TPH) NON-RESET: 0 (CUT) RESET: 0 (CUT) BAD DOT: 0 ----- </pre>	モデル名 ファームウェアバージョン ファームウェアチェックサム プリンターシリアル番号 設定ファイル システム日付 システム時間 総印刷長 (m) カット回数 印字ヘッドで損傷している ドットの数
<pre> ----- PRINTING SETTING ----- SPEED: 5 IPS DENSITY: 8.0 WIDTH: 4.00 INCH HEIGHT: 4.00 INCH GAP: 0.00 INCH INTENSION: 5 CODEPAGE: 850 COUNTRY: 001 ----- </pre>	印刷速度 (インチ/秒) 印刷濃度 ラベルサイズ (インチ) ギャップ距離 (インチ) ギャップセンサー／ブラックマ ークセンサー感度 コードページ 国コード
<pre> ----- Z SETTING ----- DARKNESS: 16.0 SPEED: 4 IPS WIDTH: 4.00 INCH TILDE: 7EH (~) CARET: 5EH (^) DELIMITER: 2CH (,) POWER UP: NO MOTION HEAD CLOSE: NO MOTION ----- </pre>	印刷濃度 印刷速度 (インチ/秒) ラベルサイズ 制御接頭文字 フォーマット接頭文字 区切り文字接頭文字 プリンターパワーアップ動作 印字ヘッドクローズ動作

セルフテスト印刷	
<pre> ----- RS232 SETTING ----- BAUD: 9600 PARITY: NONE DATA BIT: 8 STOP BIT: 1 ----- </pre>	RS232 シリアルポート設定
<pre> ----- BT SETTING ----- MAC ADDR: XX:XX:XX:XX:XX:XX NAME: PS- MODE: BT2.1 Pair Mode: SSP_JUSTWORK MFi: NO ----- </pre>	Bluetooth 設定
<pre> ----- ETHERNET SETTING ----- NAME: XXXXX MAC ADDR: XXXXX DHCP: ON IP ADDR: 0.0.0.0 SUBNET: 0.0.0.0 GATEWAY: 0.0.0.0 PORT: 9100 ----- </pre>	プリンター名 Mac アドレス DHCP IP アドレス サブネットマスク ゲートウェイ RAW ポート
<pre> ----- Wi-Fi SETTING ----- PRODUCT TYPE: xPico270 SERIAL NUMBER: APP VERSION: X.X.X.XXX MAC ADDRESS: XX:XX:XX:XX:XX:XX Region: Module Region: SSID: DHCP ENABLED: YES IP ADDRESS: SUBNET MASK: GATEWAY: PRINTER NAME: XX-XXXXXX RAW PORT: 9100 ----- </pre>	Wi-Fi 設定
<pre> ----- DRAM FILE (0 FILES) ----- PHYSICAL XXXX KBYTES AVAILABLE XXXX KBYTES ----- FLASH FILE (0 FILES) ----- MENU.MMF XX BYTES PHYSICAL XXXX KBYTES AVAILABLE XXXX KBYTES ----- </pre>	ダウンロード済みファイル数 合計および使用可能なメモリー スペース
	印字ヘッドチェックパターン

お願い

セルフテスト印刷の「BT SETTING」と「WiFi SETTING」は、オプションの無線 LAN+Bluetooth ユニット(PA-WB-001)装着時のみ印刷されます。

■ ダンプモード

お願い

- ダンプモードには幅 101.5mm の用紙を使用してください。
- 通常の印刷を再開するには、プリンターの電源を一旦オフにしてから、オンにします。

プリンターはプリンター設定を印刷後、ダンプモードに入ります。ダンプモードを使用するとユーザーはプリンターのプログラムを確認し、デバッグできます。左の列の文字はプリンターシステムから受信したもので、右の列は 16 進表示です。

ASCII データ	→		←	ASCII データの 16 進表示
SPEED 2.0		53 50 45 45 44 20 32 2E 30 0D		
DENSITY 8		0A 44 45 4E 53 49 54 59 20 38		
SET PEEL		0D 0A 53 45 54 20 50 45 45 4C		
OFF DIRE		20 4F 46 46 0D 0A 44 49 52 45		
CTION 0 0		43 54 49 4F 4E 20 30 0D 0A 47		
AP 3.00 mm		41 50 20 33 2E 30 30 20 6D 6D		
.0.00 mm		2C 30 2E 30 30 20 6D 6D 0D 0A		
REFERENCE		52 45 46 45 52 45 4E 43 45 20		
0.0 SET C		30 2C 30 0D 0A 53 45 54 20 43		
UTTER OFF		55 54 54 45 52 20 4F 46 46 0E		
SIZE 100.		0A 53 49 5A 45 20 31 30 30 2E		
02 mm.65.0		30 32 20 6D 6D 2C 36 35 2E 30		
4 mm CLS		34 20 6D 6D 0D 0A 43 4C 53 0D		
BARCODE 1		0A 42 41 52 43 4F 44 45 20 31		
44.149."39		34 34 2C 31 34 39 2C 22 33 39		
".120.1.0.		22 2C 31 32 30 2C 31 2C 30 2C		
2.6."57114		32 2C 36 2C 22 35 37 31 31 34		
3BT" PRIN		33 38 54 22 0D 0A 50 52 49 4E		
T 1.1 SPE		54 20 31 2C 31 0D 0A 53 50 45		
ED 2.0 DE		45 44 20 32 2E 30 0D 0A 44 45		
NSITY 8 S		4E 53 49 54 59 20 38 0D 0A 53		
ET PEEL OF		45 54 20 50 45 45 4C 20 4F 46		
F DIRECTI		46 0D 0A 44 49 52 45 43 54 49		
ON 0 GAP		4F 4E 20 30 0D 0A 47 41 50 20		
3.00 mm.0.		33 2E 30 30 20 6D 6D 2C 30 2E		
00 mm REF		30 30 20 6D 6D 0D 0A 52 45 46		
ERENCE 0.0		45 52 45 4E 43 45 20 30 2C 30		
SET CUTT		0D 0A 53 45 54 20 43 55 54 54		
ER OFF SI		45 52 20 4F 46 46 0D 0A 53 49		
ZE 100.02		5A 45 20 31 30 30 2E 30 32 20		
mm.65.04 m		6D 6D 2C 36 35 2E 30 34 20 6D		
m CLS 8A		6D 0D 0A 43 4C 53 0D 0A 42 41		
RCODE 144.		52 43 4F 44 45 20 31 34 34 2C		
149."39".1		31 34 39 2C 22 33 39 22 2C 31		
20.1.0.2.0		32 30 2C 31 2C 30 2C 32 2C 36		
."571143BT		2C 22 35 37 31 31 34 33 38 54		
." PRINT 1		22 0D 0A 50 52 49 4E 54 20 31		
.1		2C 31 0D 0A		

6.1.3 プリンターの初期化

プリンターを初期化するとプリンターの DRAM のデータを削除し、初期設定に戻します。

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「工場出荷設定」(LED 緑色 5 回点滅時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

LED の色は次のように変化します。

黄色(点灯) → 赤色(5 回点滅) → 黄色(5 回点滅) → **緑色(5 回点滅)** → 緑色／黄色(5 回点滅) → 赤色／黄色(5 回点滅) → 緑色(点灯)

初期化後、次の初期設定に戻ります。

パラメーター	工場出荷時の設定
速度	TJ-4420TN: 152.4mm／秒 (6ips) (203dpi) TJ-4520TN: 101.4mm／秒 (4ips) (300dpi) TJ-4620TN: 76.2mm／秒 (3ips) (600dpi)
印字濃度	8
ラベルサイズ	101.5mm x 101.5mm
センサー種類	ギャップセンサー
ギャップ設定	3mm
印刷方向	0
レファレンスポイント	0,0(左上角)
オフセット	0
ティアモード	オン
ハクリモード	オフ
カッターモード	オフ
巻取モード	オフ
コードページ	850
国コード	001
フラッシュメモリーの削除	しない

6.1.4 メディアセンサーのキャリブレーション(ブラックマークセンサー用)

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「**黒マークキャリブレーション**」(LED 緑色／黄色 5 回点滅時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

LED の色は次のように変化します。

黄色(点灯) → 赤色(5 回点滅) → 黄色(5 回点滅) → 緑色(5 回点滅) → **緑色／黄色(5 回点滅)** → 赤色／黄色(5 回点滅) → 緑色(点灯)

6.1.5 メディアセンサーのキャリブレーション(ギャップセンサー用)

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「**ギャップキャリブレーション**」(LED 赤色／黄色 5 回点滅時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

LED の色は次のように変化します。

黄色(点灯) → 赤色(5 回点滅) → 黄色(5 回点滅) → 緑色(5 回点滅) → **緑色／黄色(5 回点滅)** → 赤色／黄色(5 回点滅) → 緑色(点灯)

6.1.6 AUTO.BAS プログラムをスキップする

AUTO.BAS プログラムをプリンターのフラッシュメモリーにアップロードすると、起動時にプログラムを自動的に実行させることができます。自動実行させない場合は、次の手順を行います。

1. プリンターの電源をオフにします。
2. 右側の**選択**ボタンを押しながら電源スイッチをオンにします。
3. 画面に「**Ready** (AUTO.BAS をスキップ)」(LED 緑色点灯時)が表示されたら、ボタンを離します。

お願い

LED の色は次のように変化します。

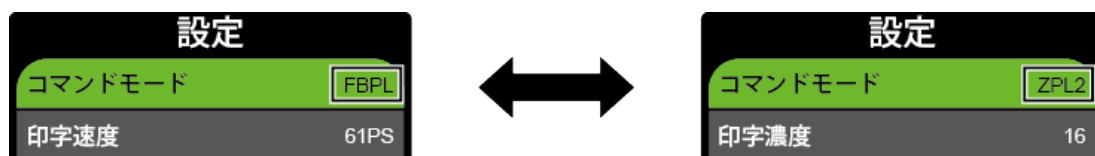
黄色(点灯) → 赤色(5 回点滅) → 黄色(5 回点滅) → 緑色(5 回点滅) → 緑色／黄色(5 回点滅) → 赤色／黄色(5 回点滅) → **緑色(点灯)**

4. プリンター起動時に AUTO.BAS プログラムは実行されません。

7.プリンターの設定を変更する

7.1 設定メニュー

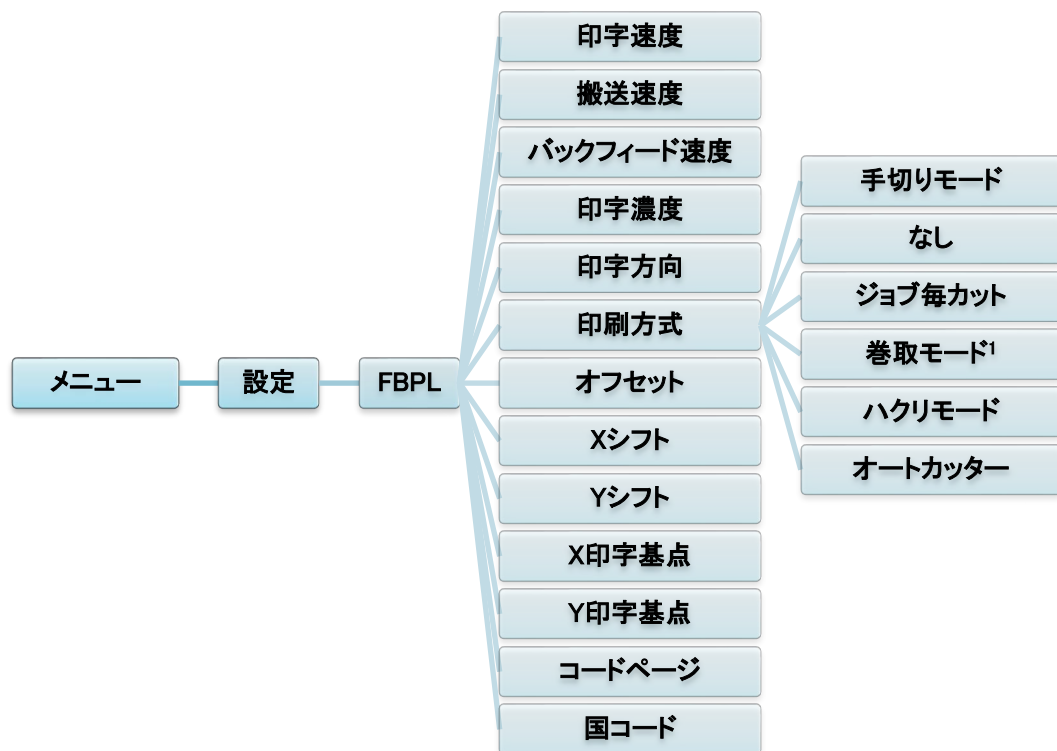
1. メインメニューで、**設定**を選択します。
2. **コマンドモード**で、使用するプログラム言語を選択します。



3.  アイコンの下ボタンを押します。

7.1.1 FBPL 設定

次の FBPL 設定を使用できます。



¹ TJ-4420TN/4520TN/4620TN では非搭載の機能です。

設定	説明
印字速度	印刷速度を設定します。設定範囲は次になります。 203dpi の場合、2ips～14ips(デフォルト:6ips) (TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～12ips(デフォルト:4ips) (TJ-4520TN) 600dpi の場合、1.5ips～6ips(デフォルト:3ips) (TJ-4620TN)
搬送速度	プリンターの搬送速度を設定します。設定範囲は次になります。 フィードボタンを押したとき用紙が出てくる速度(ラベルフィード速度) 203dpi の場合、2ips～8ips(TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～8ips(TJ-4520TN) 600dpi の場合、1.5ips～6ips(TJ-4620TN)
バックフィード速度	プリンターのバックフィード速度を設定します。設定範囲は次になります。 プリンタがバックフィードするときの速度(ラベルバックフィード速度) 203dpi の場合、2ips～3ips(TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～3ips(TJ-4520TN) 600dpi の場合、1.5ips～3ips(TJ-4620TN)
印字濃度	印刷濃度を調節します。設定範囲は 0～15 です。用紙により、印刷濃度の調節が必要な場合があります。

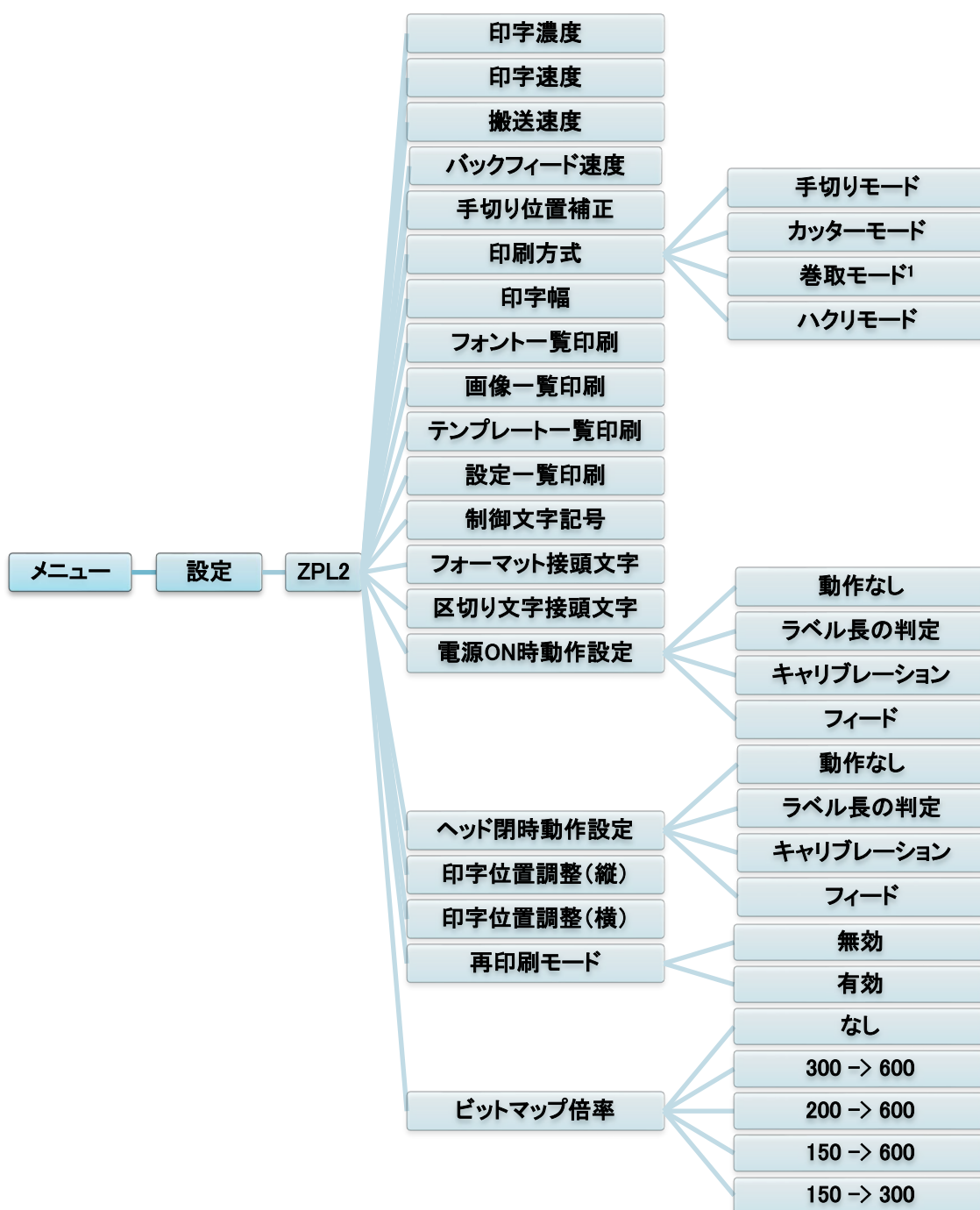
設定	説明														
印字方向	印字方向を指定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>印字方向 0</th><th>印字方向 1</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Direction</td><td>Direction</td></tr> </tbody> </table> フィード	印字方向 0	印字方向 1	Direction	Direction										
印字方向 0	印字方向 1														
Direction	Direction														
印刷方式	印刷方式を指定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>印刷方式</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手切りモード</td><td>画像を印刷した後、手切りできるようギャップ／ブラックマークをティアプレート位置に送ります。</td></tr> <tr> <td>なし</td><td>次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。(手切りモード)</td></tr> <tr> <td>ジョブ毎カット</td><td>印刷ジョブの最後に一度ラベルをカットします。</td></tr> <tr> <td>巻取モード</td><td>ラベルを巻き取るモードを有効にします。</td></tr> <tr> <td>ハクリモード</td><td>ラベルを剥離するモードを有効にします。</td></tr> <tr> <td>オートカッター</td><td>ラベルをカットするモードを有効にします。</td></tr> </tbody> </table>	印刷方式	説明	手切りモード	画像を印刷した後、手切りできるようギャップ／ブラックマークをティアプレート位置に送ります。	なし	次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。(手切りモード)	ジョブ毎カット	印刷ジョブの最後に一度ラベルをカットします。	巻取モード	ラベルを巻き取るモードを有効にします。	ハクリモード	ラベルを剥離するモードを有効にします。	オートカッター	ラベルをカットするモードを有効にします。
印刷方式	説明														
手切りモード	画像を印刷した後、手切りできるようギャップ／ブラックマークをティアプレート位置に送ります。														
なし	次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。(手切りモード)														
ジョブ毎カット	印刷ジョブの最後に一度ラベルをカットします。														
巻取モード	ラベルを巻き取るモードを有効にします。														
ハクリモード	ラベルを剥離するモードを有効にします。														
オートカッター	ラベルをカットするモードを有効にします。														
オフセット	用紙の停止位置を微調整します。設定範囲は、-999～999 ドットです。														
X シフト	印字位置を微調整します。設定範囲は、-999～999 ドットです。														
Y シフト															
X 印字基点	プリンターの縦、横方向の座標の基点を設定します。設定範囲は、0～999 ドットです。														
Y 印字基点															
コードページ	国際文字セットのコードページを設定します。														
国コード	国コードを設定します。設定範囲は 1～358 です。														

お願い

ダウンロードしたソフトウェア・ドライバーを使用して印刷する場合、プリンターの設定よりもソフトウェア・ドライバーのコマンドが優先されます。

7.1.2 ZPL2 設定

次の ZPL2 設定を使用できます。



¹ TJ-4420TN/4520TN/4620TN では非搭載の機能です。

設定	説明										
印字濃度	印字濃度を設定します。設定範囲は 0～30 です。選択した用紙に合わせ、印刷濃度の調節が必要な場合があります。										
印字速度	印刷速度を設定します。設定範囲は次になります。 203dpi の場合、2ips～14ips (デフォルト: 6ips) (TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～12ips (デフォルト: 4ips) (TJ-4520TN) 600dpi の場合、2ips～6ips (デフォルト: 3ips) (TJ-4620TN)										
搬送速度	プリンターの搬送速度を設定します。設定範囲は次になります。 203dpi の場合、2ips～8ips (TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～8ips (TJ-4520TN) 600dpi の場合、2ips～6ips (TJ-4620TN)										
バックフィード速度	プリンターのバックフィード速度を設定します。設定範囲は次になります。 203dpi の場合、2ips～3ips (TJ-4420TN) 300dpi の場合、2ips～3ips (TJ-4520TN) 600dpi の場合、2ips～3ips (TJ-4620TN)										
手切り位置補正	用紙の停止位置を微調整します。設定範囲は、-120～120 ドットです。										
印刷方式	印刷方式を指定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>印刷方式</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手切り位置補正</td><td>次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。</td></tr> <tr> <td>ハクリモード</td><td>ラベルを剥離するモードを有効にします。</td></tr> <tr> <td>カッターモード</td><td>ラベルをカットするモードを有効にします。</td></tr> <tr> <td>巻取モード</td><td>ラベルを巻き取るモードを有効にします。</td></tr> </tbody> </table>	印刷方式	説明	手切り位置補正	次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。	ハクリモード	ラベルを剥離するモードを有効にします。	カッターモード	ラベルをカットするモードを有効にします。	巻取モード	ラベルを巻き取るモードを有効にします。
印刷方式	説明										
手切り位置補正	次のラベルの上端を印字ヘッドの印刷ラインに合わせます。										
ハクリモード	ラベルを剥離するモードを有効にします。										
カッターモード	ラベルをカットするモードを有効にします。										
巻取モード	ラベルを巻き取るモードを有効にします。										
印字幅	印字幅を設定します。設定範囲は次になります。 203dpi の場合、2～832 ドットです。 300dpi の場合、2～1248 ドットです。 600dpi の場合、2～2496 ドットです。										
フォント一覧印刷	プリンターで使えるフォントの一覧をラベルに印刷します。フォントはプリンターの DRAM、フラッシュメモリ、またはオプションのメモリーカードに保存できます。										
画像一覧印刷	プリンターで使える画像の一覧をラベルに印刷します。画像はプリンターの DRAM、フラッシュメモリ、またはオプションのメモリーカードに保存できます。										
テンプレート一覧印刷	プリンターで使えるテンプレートの一覧をラベルに印刷します。テンプレートはプリンターの DRAM、フラッシュメモリ、またはオプションのメモリーカードに保存できます。										
設定一覧印刷	現在のプリンター設定を印刷します。										
制御文字記号	制御接頭文字を設定します。										
フォーマット接頭文字	フォーマット接頭文字を設定します。										
区切り文字接頭文字	区切り文字接頭文字を設定します。										

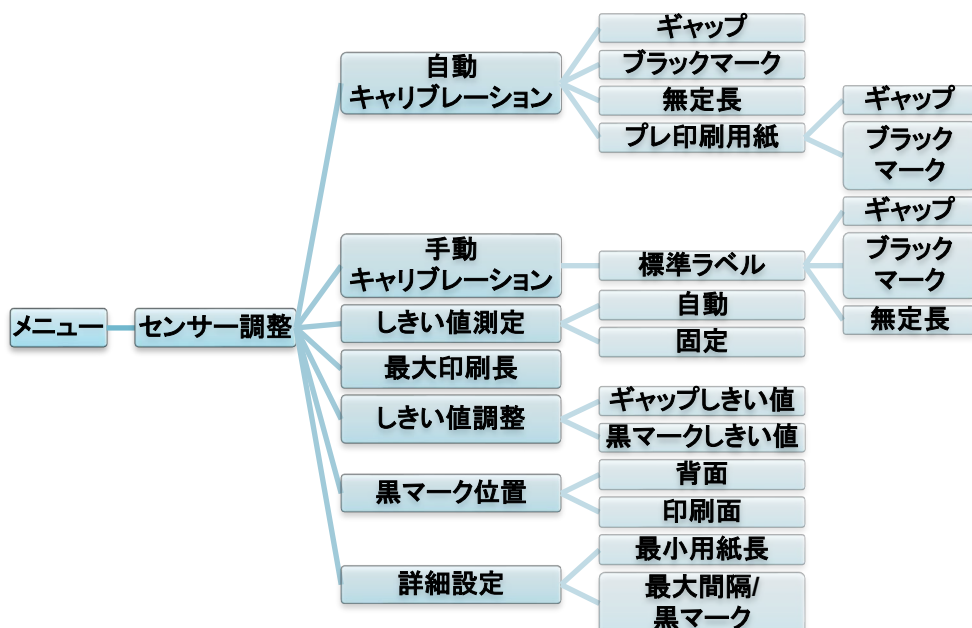
設定	説明	
電源 ON 時動作設定	プリンターの電源をオンにしたときの用紙動作を設定します。	
	動作	説明
	フィード	プリンターがラベルを一枚送ります。
	キャリブレーション	プリンターがセンサーレベルのキャリブレーションを行い、ラベル長を判定した後、ラベルを一枚送ります。
	ラベル長の判定	プリンターがラベル長を判定した後、ラベルを送ります。
	動作なし	何の動作もしません。
ヘッド閉時動作設定	印字ヘッドを閉じたときの用紙動作を設定します。	
	動作	説明
	フィード	プリンターがラベルを一枚送ります。
	キャリブレーション	プリンターがセンサーレベルのキャリブレーションを行い、ラベル長を判定した後、ラベルを一枚送ります。
	ラベル長の判定	プリンターがラベル長を判定した後、ラベルを送ります。
	動作なし	何の動作もしません。
印字位置調整(縦)	ラベル上の印字位置を縦方向に調節します。設定範囲は、-120～+120ドットです。	
印字位置調整(横)	ラベル上の印字位置を横方向に調節します。設定範囲は、-9999～+9999ドットです。	
再印刷モード	画面の上矢印(⤴)ボタンを選択すると、直前のラベルを再印刷します。	
ビットマップ倍率	ビットマップを拡大する倍率を選択します。最初の数字が元の DPI 値で、二つ目の数字が設定後の DPI 値です。	

お願い

ダウンロードしたソフトウェア・ドライバーを使用して印刷する場合、画面からの設定よりもソフトウェア・ドライバーのコマンドが優先されます。

7.2 センサー調整

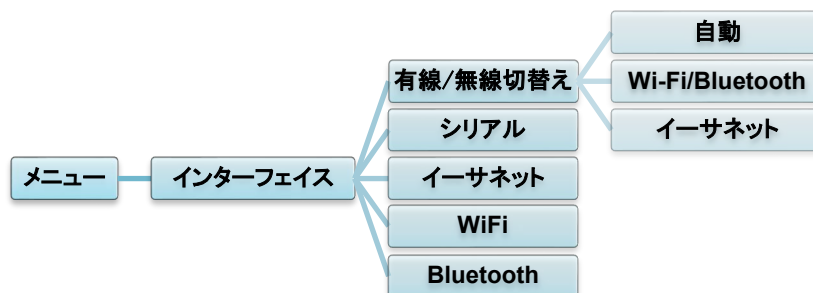
用紙を変更するたびにセンサーのキャリブレーションをすることをお勧めします。



設定	説明						
自動キャリブレーション	用紙センサーの種類を設定すると、自動的に選択したセンサーのキャリブレーションを行います。プリンターが最大 3 ギャップ分のラベルを送り、自動的にセンサー感度のキャリブレーションを行います。						
手動キャリブレーション	現在の用紙で「自動キャリブレーション」機能が実行できない場合、「手動キャリブレーション」機能を使用してください。用紙長さ・ギャップ／BLINE サイズを設定し、バックング／マークをスキャンして、センサー感度のキャリブレーションを行います。						
しきい値測定	センサー感度を、固定か自動に設定します。						
最大印刷長	ラベルキャリブレーションを行うための最大印刷長を設定します。						
しきい値調整	ダイカット紙ラベルにおけるギャップ（間隔）検出、またはブラックマーク検出の感度を調節します。						
黒マーク位置	上部のブラックマークセンサーまたは下部のブラックマークセンサーを主トランスミッターに設定します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>動作</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>背面</td><td>ブラックマークが裏面にある場合</td></tr> <tr> <td>印刷面</td><td>ブラックマークが印刷面にある場合</td></tr> </tbody> </table>	動作	説明	背面	ブラックマークが裏面にある場合	印刷面	ブラックマークが印刷面にある場合
動作	説明						
背面	ブラックマークが裏面にある場合						
印刷面	ブラックマークが印刷面にある場合						
詳細設定	センサー感度を自動でキャリブレーションする場合の最小用紙長さと最大ギャップ／BLINE 長さを設定します。						

7.3 インターフェイス設定

プリンターのインターフェイス設定を行います。



メモ

オプションの無線 LAN+Bluetooth ユニット (PA-WB-001) 装着時は、イーサネットは表示されません。

7.3.1 有線/無線切替えの設定

有線/無線の接続を設定します

設定	説明
自動	Wi-Fi/Bluetooth モジュールが電源 ON の前に装着されている場合は、無線接続モードになります。 そうでない場合は有線 LAN 接続モードになります。
Wi-Fi/Bluetooth	Wi-Fi/Bluetooth 接続モードを維持します。
Ethernet	有線 LAN 接続モードを維持します。

お願い

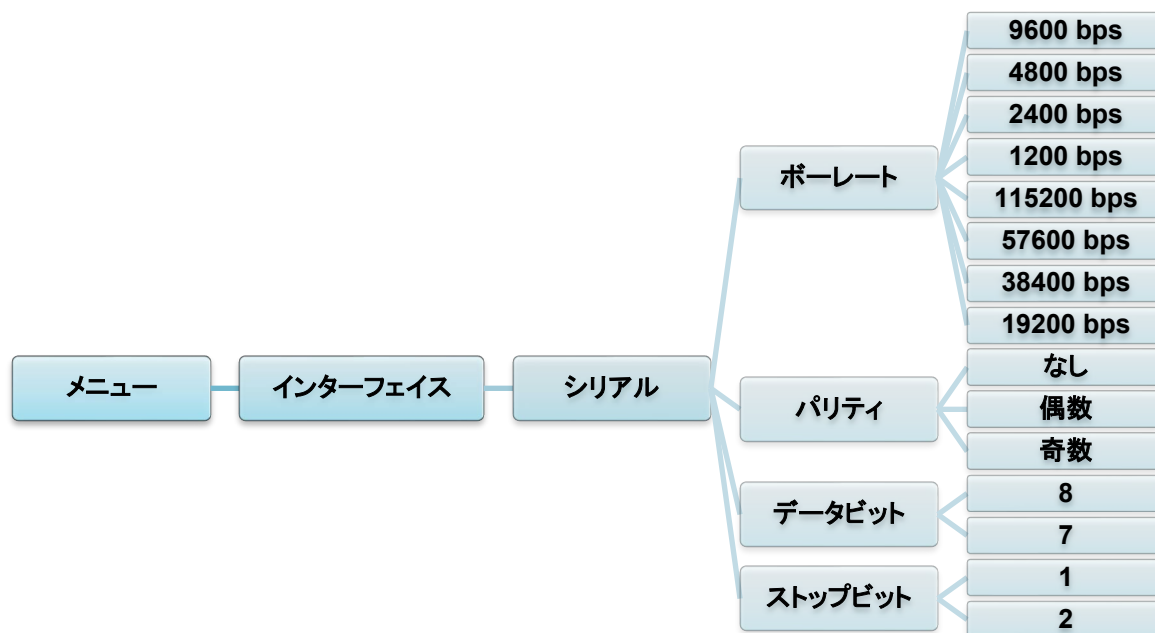
有線LAN接続とWi-Fi/Bluetooth接続は同時に使用することができません。

ご使用される接続をこの設定を用いて指定してください。

設定変更をした直後にプリンターは自動で再起動します。

7.3.2 シリアル通信設定

プリンターの RS-232 設定を行います。

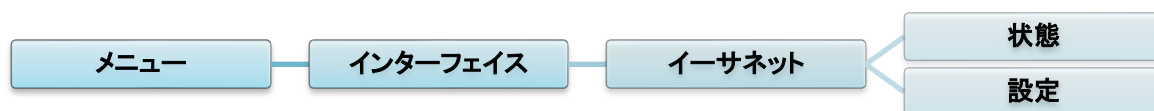


設定	説明
ボーレート	RS-232 通信のボーレートを設定します。
パリティ	RS-232 通信のパリティを設定します。
データビット	RS-232 通信のデータビットを設定します。
ストップビット	RS-232 通信のストップビットを設定します。

7.3.3 イーサネット設定

お使いのプリンターのイーサネット(有線)接続を設定し、その状態を確認できます。

イーサネット接続している場合、下図のようにイーサネットアイコンと IP アドレスが画面に表示されます。



項目	説明
状態	イーサネット IP アドレス、MAC アドレスの設定を確認します。
設定	DHCP: DHCP ネットワークプロトコルを有効(オン)または無効(オフ)にします。 Static IP: プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。

お願い

プリンタードライバーのインストールについては、[5.1.4 有線ネットワーク接続 \(Windows\)](#)を参照してください。

有線LAN接続とWi-Fi / Bluetooth接続を同時に使用することはできません。

切り替え方法に関しては7.3を参照するかFBPLマニュアルを参照してください。

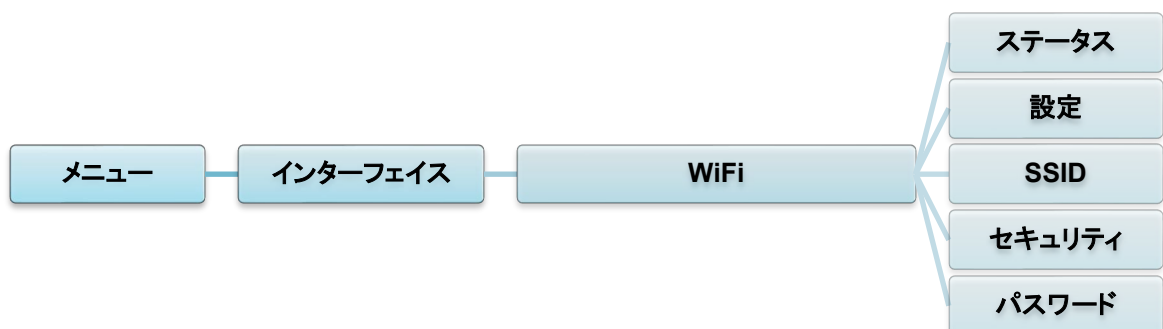
7.3.4 Wi-Fi 設定

お願い

Wi-Fiを使用するには、無線LAN+Bluetoothユニット(PA-WB-001)が必要です。
有線LAN接続とWi-Fi / Bluetooth接続を同時に使用することはできません。
切り替え方法に関しては7.3を参照するかFBPLマニュアルを参照してください。

お使いのプリンターの Wi-Fi 接続を設定し、その状態を確認できます。

Wi-Fi ユニットを接続している場合、下図のように Wi-Fi アイコンと IP アドレスが画面に表示されます。



項目	説明
ステータス	Wi-Fi 通信の IP アドレスと MAC アドレスの設定を確認します。
設定	DHCP: DHCP ネットワークプロトコルを有効(オン)または無効(オフ)にします。 Static IP: プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。
SSID	SSID(ネットワーク名)を設定します。
セキュリティ	Wi-Fi 通信の暗号化方式を選択します。
パスワード	パスワード(ネットワークキー)を設定します。

お願い

Wi-Fi設定とプリンタドライバの詳細については、[5.1.3 Wi-Fiネットワーク接続\(Windows\)](#)を参照してください。

お願い

お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントと、プリンターのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認してください。詳細は、お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントに付属の説明書をご覧ください。ご覧になるか、製造元メーカー、システム管理者、またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

7.3.5 Bluetooth 設定

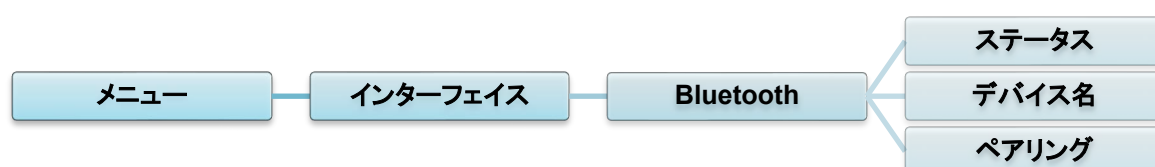
お願い

Bluetoothを使用するには、無線LAN+Bluetoothユニット(PA-WB-001)が必要です。

有線LAN接続とWi-Fi / Bluetooth接続を同時に使用することはできません。

切り替え方法に関しては7.3を参照するかFBPLマニュアルを参照してください。

お使いのプリンターの Bluetooth 接続の設定、その状態の確認、デバイス名のリセットを行います。
お使いの携帯端末でプリンターを検出、接続するには、プリンターの Bluetooth 機能を有効にします。

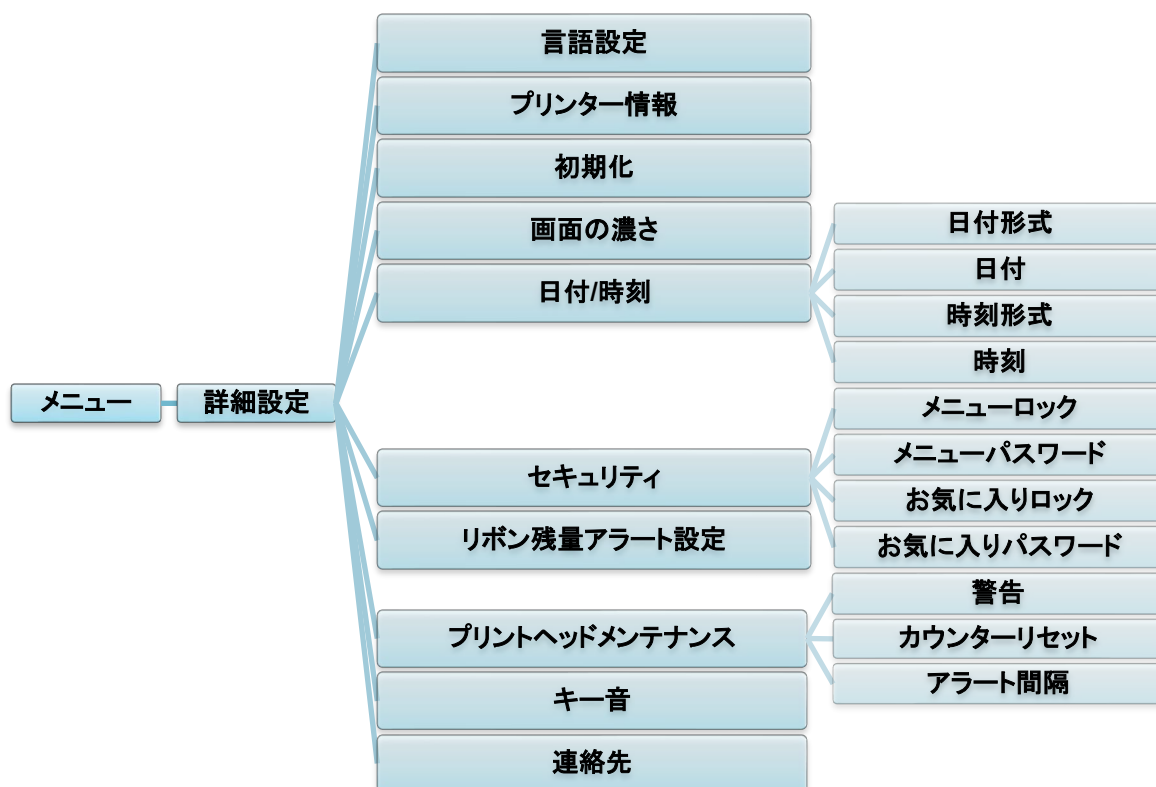


項目	説明
状態	Bluetooth 設定を確認します。
デバイス名	Bluetooth デバイス名を設定します。
ペアリング	Bluetooth のペアリングモードを表示します。

お願い

Bluetooth設定とプリンタードライバーの詳細については、[5.1.2 Bluetooth接続\(Windows\)](#)を参照してください。

7.4 詳細設定



項目	説明
言語設定	画面で使用する言語を指定します。
プリンター情報	プリンターのシリアルナンバー、総印刷距離、TPH マイレージ、TPH クリーニング、印刷枚数、カット回数を確認します。
初期化	プリンターを工場出荷時の設定に戻します。
画面の濃さ	画面の輝度を調節します。(設定範囲:0~100)
日付/時刻	画面の日付、時刻を設定します。
セキュリティ	メニューやお気に入りをロックするパスワードを設定します。初期パスワードは「8888」です。
リボン残量アラート設定	リボン残量アラートを設定します。例えば、30mと設定した場合、リボン残量が30mを下回ると  アイコンが赤で表示されます。

項目	説明								
プリントヘッドメンテナンス	印字ヘッド状態とメンテナンスの通知設定を確認します。								
	<table><tr><th>項目</th><th>説明</th></tr><tr><td>警告</td><td>印字ヘッドクリーニングのアラートを有効または無効にします。この設定が有効で、印字ヘッドが設定した印刷距離に到達すると、印字ヘッドを清掃するよう画面に警告が表示されます。初期設定は「無効」です。</td></tr><tr><td>カウンターリセット</td><td>印字ヘッドを清掃した後、印字ヘッドの印刷距離をリセットします。</td></tr><tr><td>アラート間隔</td><td>印字ヘッドクリーニングのアラートを表示する印刷距離を設定します。この項目を使用するには「警告」を有効にする必要があります。初期設定は「1km」です。</td></tr></table>	項目	説明	警告	印字ヘッドクリーニングのアラートを有効または無効にします。この設定が有効で、印字ヘッドが設定した印刷距離に到達すると、印字ヘッドを清掃するよう画面に警告が表示されます。初期設定は「無効」です。	カウンターリセット	印字ヘッドを清掃した後、印字ヘッドの印刷距離をリセットします。	アラート間隔	印字ヘッドクリーニングのアラートを表示する印刷距離を設定します。この項目を使用するには「警告」を有効にする必要があります。初期設定は「1km」です。
	項目	説明							
	警告	印字ヘッドクリーニングのアラートを有効または無効にします。この設定が有効で、印字ヘッドが設定した印刷距離に到達すると、印字ヘッドを清掃するよう画面に警告が表示されます。初期設定は「無効」です。							
カウンターリセット	印字ヘッドを清掃した後、印字ヘッドの印刷距離をリセットします。								
アラート間隔	印字ヘッドクリーニングのアラートを表示する印刷距離を設定します。この項目を使用するには「警告」を有効にする必要があります。初期設定は「1km」です。								
キー音	ボタンのプッシュ音を有効または無効にします。								
連絡先	携帯端末からブラザーサポートウェブサイト(support.brother.com)にアクセスするための QR コードを表示します。								

7.5 ファイルマネージャー

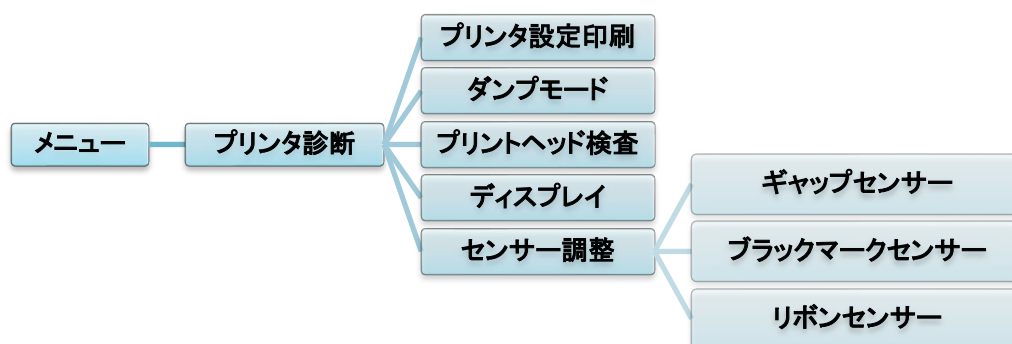
プリンターの使用可能なメモリーの確認、ファイル一覧の表示、ファイルの削除、プリンターの DRAM／フラッシュ／カードメモリーに保存したファイルの実行を行います。



¹ microSD カードスロットに microSD カード装着時のみ表示されます。

² USB ポートに USB メモリ挿入時のみ表示されます。

7.6 プリンタ診断機能



項目	説明								
プリンタ設定印刷	現在のプリンター設定を印刷します。印刷された用紙には、印字ヘッドのテストパターンも出力します。これを確認することで、印字ヘッドの発熱素子にドットの損傷がないかが分かります。 詳細は、6.1.2 ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション、セルフテスト、ダンプモードに入るを参照してください。 お願い プリンタ設定印刷には幅 101.5 mm の用紙を使用してください。								
ダンプモード	通信ポートからデータを取得し、プリンターが受信したデータを印刷します。ダンプモードでは文字が二列で表示されます。左の列の文字はプリンターシステムから受信したもので、右の列は 16 進表示です。これを確認することにより、プログラムを検証し、デバッグできます。 詳細は、6.1.2 ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション、セルフテスト、ダンプモードに入るを参照してください。 お願い ダンプモードには幅 101.5 mm の用紙を使用してください。								
プリントヘッド検査	不良ドットがないか確認し、印字ヘッドの温度を確認します。 検査結果は、液晶ディスプレイに表示されます。								
ディスプレイ	画面の色状態を確認します。								
センサー調整	センサーの強度と読み取り状態を確認します。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ギャップセンサー</td><td>ギャップセンサーの現在の値を返します。</td></tr> <tr> <td>ブラックマークセンサー</td><td>ブラックマークセンサーの現在の値を返します。</td></tr> <tr> <td>リボンセンサー</td><td>リボンエンドセンサーの現在の値を返します。</td></tr> </tbody> </table>	項目	説明	ギャップセンサー	ギャップセンサーの現在の値を返します。	ブラックマークセンサー	ブラックマークセンサーの現在の値を返します。	リボンセンサー	リボンエンドセンサーの現在の値を返します。
項目	説明								
ギャップセンサー	ギャップセンサーの現在の値を返します。								
ブラックマークセンサー	ブラックマークセンサーの現在の値を返します。								
リボンセンサー	リボンエンドセンサーの現在の値を返します。								

8. Brother Printer Management Tool (BPM)

BPM は次のことが可能になる統合ツールです。

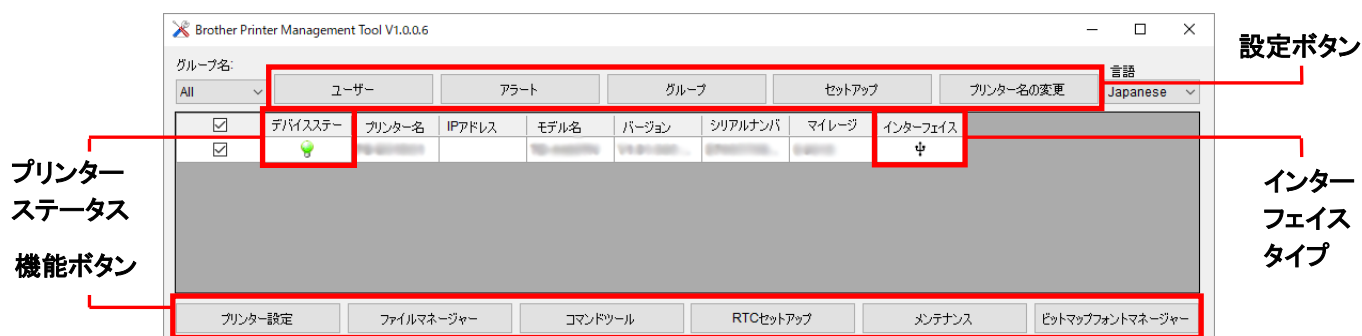
- プリンターのステータスを確認する
- プリンターの設定を確認する
- プリンターに追加のコマンドを送付する
- グラフィックスとフォントをダウンロードする
- プリンターのビットマップフォントを作成する
- ファームウェアをダウンロード、アップロードする
- 無線 LAN (Wi-Fi) と Bluetooth を設定する

このツールでプリンターのステータスと設定を確認し、問題解決に役立てることができます。

このソフトウェアは Windows でのみご利用いただけます。

8.1 BPM を実行する

1. BPM アイコ  をダブルクリックしてソフトウェアを開始します。



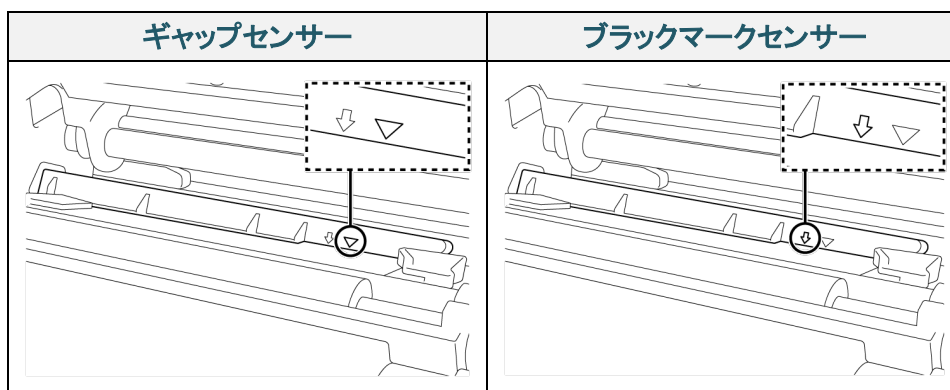
BPM のメイン画面から次のオプションにアクセスできます。

- プリンター設定
- ファイルマネージャー
- コマンドツール
- RTC (リアルタイムクロック) セットアップ
- メンテナンス
- ビットマップフォントマネージャー

詳細は、support.brother.com のお使いのモデルの製品マニュアルページより、*Brother Printer Management Tool クイックスタートガイド*を参照してください。

8.2 BPM を使用してメディアセンサーの自動キャリブレーションを行う

BPM で用紙センサーの種類(ギャップセンサーまたはブラックマークセンサー)を設定し、選択したセンサーのキャリブレーションを行います。



ギャップセンサー(透過型センサー)により、プリンターはラベルの先端を検出し、正しい位置にラベルを送ります。

ブラックマークセンサー(反射型センサー)により、プリンターはマークを検出し、正しい位置に用紙を送ります。

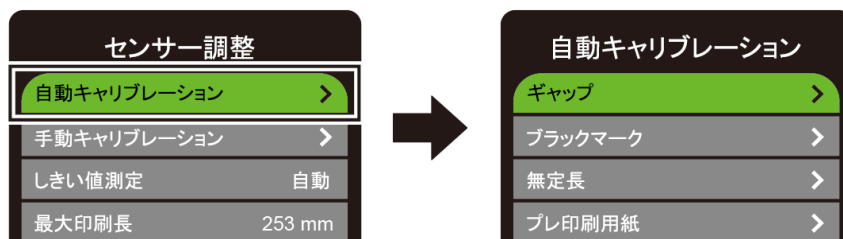
1. 用紙が既にセットされていて、印字ヘッドが閉じていることを確認します。([3.4 用紙をセットする](#) を参照)
2. プリンターの電源をオンにします。
3. BPM を実行します。
4. メンテナンスボタンをクリックします。
5. キャリブレーションボタンをクリックします。
6. 用紙センサー種類を選択し、キャリブレーションをクリックします。

The screenshot shows a dialog box titled 'キャリブレーション' (Calibration) with a close button (X) in the top right corner. Inside the dialog, there are four radio button options: 'ギャップ' (Gap), 'ブラックマーク' (Black Mark), '無定長' (Undefined Length), and '自動選択' (Auto Select). To the right of these options are two input fields: '用紙の長さ' (Paper Length) in mm and 'ギャップ' (Gap) in mm. At the bottom of the dialog is a button labeled 'キャリブレーション' (Calibration).

8.2.1 液晶ディスプレイまたはタッチパネルを使用した自動補正

液晶ディスプレイまたはタッチパネルを使用する場合：

1. メニューボタン  を選択します。
2. センサー調整  を選択します。
3. 自動キャリブレーションを選択します。
4. メディアタイプを選択し、用紙のキャリブレーションを開始します。



9.製品仕様

ディスプレイ	
液晶パネル	320px x 240px、3.5 インチカラーTFT ディスプレイ
LED	ステータス LED 1 個 (3 色 : 緑、赤、黄)
印刷	
印刷方式	熱転写印刷および感熱印刷
最大印字幅	104mm
最大印字長	(TJ-4420TN) 25,400mm (TJ-4520TN) 11,430mm (TJ-4620TN) 2,540mm
最大印字速度	(TJ-4420TN) 356mm/秒 (TJ-4520TN) 305mm/秒 (TJ-4620TN) 152mm/秒
印刷解像度	(TJ-4420TN) 203dpi (TJ-4520TN) 300dpi (TJ-4620TN) 600dpi

サイズ	
外形寸法	276mm(幅) x 502mm(奥行) x 326mm(高さ)
重量	約 15.35kg
インターフェイス	
USB	USB Ver. 2.0 High Speed (Type B)
シリアル	RS-232C
有線 LAN	10/100Mbps
USB ホストポート	スタンドアローン: USB キーボード、USB スキャナ ストレージ: USB フラッシュドライブ
Bluetooth(オプション)	Wi-Fi/Bluetooth 共存モジュール
Bluetooth	SPP (Bluetooth Classic), GATT (Bluetooth Low Energy)
Wi-Fi(オプション)	IEEE 802.11 a/b/g/n
Wi-Fi セキュリティ	オープン、WEP オープン、WPA-PSK/WPA2 (AES および TKIP) - 802.11i - WPA2-Enterprise: EAP-FAST、EAP-TTLS、EAP-TLS、PEAPv0
環境	
温度条件	動作温度: 0°C~40°C 保管温度: -40°C~60°C
湿度条件	動作湿度: 25%~85%(結露なきこと) 保管湿度: 10%~90%(結露なきこと)
電源	
電源	内部スイッチング電源 - 入力: AC 100V - 240V、4.0A - 2.0A、50Hz - 60Hz - 出力: DC 5V、5.0A; DC 24V、7.0A; DC 36V、1.4A; 計 243.4W

用紙仕様	
用紙種類	長尺紙、ダイカット紙ラベル、ブラックマーク、ファンフォールド紙、ノッチ付き用紙、穴付き用紙、タグ、ケアラベル ハクリモード: 普通コート紙
巻き方式	外巻き
用紙幅	手切りモード: 20 mm~118 mm カッターモード: 20 mm~114 mm ハクリモード: 20 mm~114 mm
用紙厚さ	0.06mm~0.28mm
ロール外径(最大)	203.2mm
芯サイズ	38.1mm~76.2mm
ギャップの高さ	最小 2 mm
黒マークの高さ	最小 2 mm
黒マークの幅	最小 8 mm
用紙センサー	ギャップ(透過型)、ブラックマーク(反射型)
リボン仕様	
リボンサイズ	最大長さ 600m、最大外径 90mm
芯サイズ	25.4mm
リボン幅	25.4mm~114.3mm 幅が用紙の幅よりも広いリボンを使用してください。
その他	
カッターモード	大型カッターオプション(フルカットギロチンカッター)、(ユーザー交換不可) ¹
ハクリユニット	ハクリオプション(ユーザー交換不可) ¹
対応バーコード	- 一次元バーコード Code 11 (USD-8), Code 39, Code 93, Code 128 with subsets A/B/C, UPC-A, UPC-E, EAN-8, EAN-13, UPC and EAN 2- or 5-digit extensions, GS1-128 (UCC/EAN-128), MSI, Plessey, POSTNET, Standard 2-of-5 (IATA), Industrial 2-of-5, Interleaved 2-of-5, ITF-14, EAN-14, LOGMARS, Codabar (NW-7), Planet, Telepen, Deutsche Post Identcode, Deutsche Post Leitcode, Datalogic 2-of-5 (China Post) - 二次元バーコード CODABLOCK F, PDF417, Code 49, GS1 DataMatrix, MaxiCode, QR Code, TLC39, MicroPDF417, GS1 DataBar (RSS), Aztec Code
プリンター制御コマンド	FBPL-EZS (FBPL II、EPL II、ZPL II、SBPL 互換)
内蔵フォント	8 種類の英数字ビットマップフォント - Monotype Imaging® true type font engine with one CG Triumvirate Bold Condensed scalable font

¹ ユーザー着脱不可のため、ご要望の際はブラザーコールセンターへお問い合わせください。

9.1 推奨 microSD カード

microSD カードクラス	容量	認定製造元
V2.0 クラス 4	4GB	Transcend
	8GB	Transcend
V3.0 クラス 10 UHS-I	16GB	Transcend
		Sandisk
	32GB	Transcend
V3.0 クラス 10	16GB	Kingston
V2.0 クラス 4	16GB	Sandisk

お願い

- お使いの microSD カードが、DOS FAT ファイルシステムでフォーマットされていることを確認してください。プリンターは FAT32 に対応しているため、microSD カードを挿入すると FAT32 が適用されます。
 - microSD カードに格納するフォルダおよびファイルの名称は、8.3 形式に従ってください。
 - miniSD / SD カードアダプターを別途購入してください。
-

10.トラブルシューティング

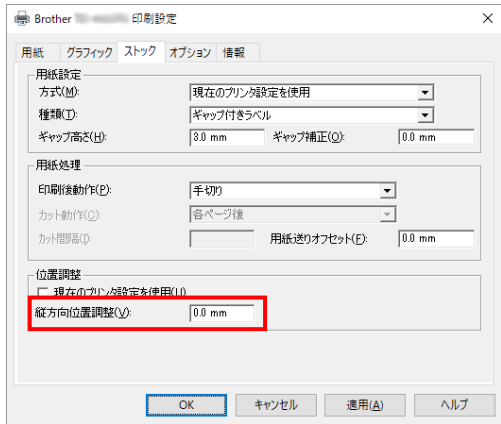
10.1 一般的な問題

この章では、プリンターの使用中に発生する可能性のある一般的な問題の対処方法について説明します。問題が発生した場合、まずは下記の原因と解決方法をご確認ください。

それでも問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店までご連絡ください。

問題	考えられる原因	解決方法
ステータス LED が点灯しない。	電源コードが正しく接続されていない。	プリンターが電源コードで電源コンセントに正しく接続されていることを確認する。
	電源スイッチがオフになっている	プリンターの電源をオンにする。
メモリーが一杯である。 (DRAM／フラッシュ／カード)	プリンターの DRAM／フラッシュ／カードメモリーが一杯である。	DRAM／フラッシュ／カードメモリーから使用していないファイルを削除する。
microSD カードが使用できない。	microSD カードが破損している。	違う microSD カードで試してみる。
	microSD カードが正しく挿入されていない。	microSD カードを再度挿入する。
	非推奨の microSD カードを利用している。	対応する microSD カードの仕様と認定製造元については、 9.1 推奨 microSD カード を参照してください。
印刷できません	シリアルケーブルまたは USB ケーブルが正しく接続されていない。	シリアルケーブルまたは USB ケーブルを再接続する。
	無線機器とプリンターが正しく接続されていない。	無線機器の設定をリセットし、再設定する。
	シリアルケーブルまたは USB ケーブルが破損している。	新しいケーブルに変えてみる。
	Windows ドライバーで指定されているポートが正しくない。	正しいポートを指定する。
	印字ヘッドを清掃する必要がある。	印字ヘッドを清掃する。
	お使いのカスタムプログラムに、必要なコマンドが記載されていない。	ファイルの終わりに PRINT コマンドがあり、各コマンドラインの終わりに CRLF があるか、プログラムを確認してください。
ラベルに印刷できません	リボン／用紙が正しくセットされていない。	リボン／用紙をセットし直す。
		インクコートリボンが正しい位置に設定されているか確認する。
	リボン／用紙が本機に対応していない。	正しいリボン／用紙をセットする。
	印字濃度が正しく設定されていない。	印字濃度を調整する。

問題	考えられる原因	解決方法
印刷品質がよくない。	リボン／用紙が正しくセットされていない。	リボン／用紙をセットし直す。
	印字ヘッドに埃や粘着物がたまっている。	印字ヘッドを清掃する。
		プラテンローラーを清掃する。
	印刷濃度が正しく設定されていない。	印刷濃度と印刷速度を調整する。
	印字ヘッドが損傷している。	プリンターのセルフテストを行い、印字ヘッドテストパターンをみて、ドットが欠けているところがないか確認する。
	リボン／用紙が本機に対応していない。	正しいリボン／用紙をセットする。
	印字ヘッドのテンションが正しく設定されていない。	印字ヘッドテンション調整つまみを使用して、印字ヘッドのテンションを調整する。 (4. 印刷品質を向上する を参照)
		リリースレバーで印字ヘッドを所定の位置にロックしてください。
ラベルの右端または左端の印字がされない。	ラベルサイズが正しく指定されていない。	ラベルサイズが正しく設定されているか確認する。
ラベルにグレーの線が入る。	印字ヘッドが汚れている。	印字ヘッドを清掃する。
	プラテンローラーが汚れている。	プラテンローラーを清掃する。(11 メンテナンス を参照)
印刷が乱れている。	プリンターがダンプモードになっている。	プリンターの電源を入れ直して、ダンプモードを解除します。(6.1.2 ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーション、セルフテスト、ダンプモードに入る を参照)
	プリンターの RS-232 通信が正しく設定されていない。	プリンターの RS-232 通信が正しく設定されているか確認してください。詳細は、7.3.2 シリアル通信設定 を参照してください。
印刷時にラベルの送りがおかしい(斜めになる)。	用紙ガイドが用紙の端に触れていない。	ラベルが右側に移動している場合は、前面ラベルガイドを左側に動かします。
		ラベルが左側に移動している場合は、前面ラベルガイドを右側に動かします。
印刷時、ラベルがスキップされる。	ラベルサイズが正しく指定されていない。	ラベルサイズが正しく設定されているか確認する。
	センサーの感度が正しく設定されていない。	ギャップセンサーのキャリブレーションを手動または自動で行う(7.2 センサー設定 を参照)。
	メディアセンサーが汚れている。	ギャップセンサー／ブラックマークセンサーをエアダスターまたはバキュームで清掃する。
リボンにシワができる	印字ヘッドのテンションが正しく設定されていない。	印字ヘッドテンション調整つまみを使用して、印字ヘッドのテンションを調整する。 (4. 印刷品質を向上する を参照)
	リボンが正しくセットされていない。	リボンをセットし直す。 リボンをセットするには、3.2 リボンをセットする を参照してください。

問題	考えられる原因	解決方法
リボンにシワができる	用紙が正しくセットされていない。	ラベルロールをセットし直す。 ラベルロールをセットするには、 3.4 用紙をセットする を参照してください。
	印字濃度が正しく設定されていない。	印刷品質を向上するため印字濃度を調整する。
	用紙が正しく給紙されていない	前面ラベルガイドが、用紙おさえの端までできていることを確認する。
プリンタの再起動時に RTC (リアルタイムクロック) 時間がずれている。	コイン電池が外れている。 コイン電池残量がない。	ブラザーコールセンターまたはお近くの販売店までご連絡ください。
左側の印刷位置が正しくない。	ラベルサイズが正しく設定されていない。	正しいラベルサイズを設定する。
	Xシフトが正しく設定されていない。	Xシフト設定を微調整する。詳細は、 7.1.1 FBPL 設定 を参照してください。
小さなラベルで正しい位置に印刷されない。	メディアセンサーの感度が正しく設定されていない。	センサー感度のキャリブレーションを再度行う。
	ラベルサイズが正しくない。	ラベルサイズとギャップサイズを正しく設定する。
	Yシフトが正しく設定されていない。	Yシフト設定を微調整する。詳細は、 7.1.1 FBPL 設定 を参照してください。
	ドライバーの縦方向位置調整設定が正しくない。	BarTender ソフトウェアを使用している場合は、ドライバーで縦方向位置調整を設定する。 
用紙がプラテンローラーに巻きつく。	ラベルの粘着物がプラテンロールに付着している。	プラテンローラーを定期的に清掃してください。

10.2 エラーメッセージ

エラーが発生すると、画面に該当するエラーメッセージが表示されます。

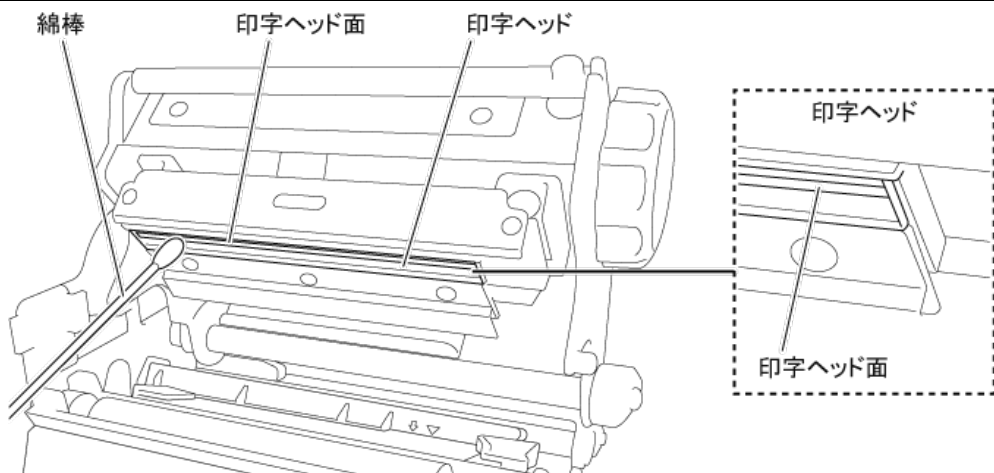
エラーメッセージ	考えられる原因	解決方法
プリントヘッドオープン	印字ヘッドが開いている。	印字ヘッドを閉める。
リボン切れ	リボンがなくなった。	新しいリボンをセットする。新しリボンをセットするには、 3.2 リボンをセットする を参照してください。
	リボンが正しくセットされていない。	リボンをセットし直す。リボンをセットするには、 3.2 リボンをセットする を参照してください。
用紙切れ	ラベルがなくなった。	新しいラベルロールをセットする。新しいラベルロールをセットするには、 3.4 用紙をセットする を参照してください。
	ラベルが正しくセットされていない。	ラベルロールをセットし直す。ラベルロールをセットするには、 3.4 用紙をセットする を参照してください。
	ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションが行われていない。	ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションを行う。
用紙詰まり	ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションが行われていない。	ギャップセンサー／ブラックマークセンサーのキャリブレーションを行う。
	ラベルサイズが正しく設定されていない。	ラベルサイズを正しく設定する。
	プリンター内で紙詰まりが生じた。	詰まった用紙を取り除いて下さい。
用紙を取り除いて下さい	ハクリモードが有効になっている。	ラベルを取り除いて下さい。

11.メンテナンス

性能を適切に発揮させるため、プリンターを定期的に清掃することをお勧めします。

推奨の清掃用品：

- 綿棒
- 糸くずの出ない布
- バキューム／ブロワーブラシ
- エアダスター
- イソプロピルアルコールまたはエタノール

プリンター部位	清掃方法	頻度
印字ヘッド	1.プリンターの電源をオフにします。 2.印字ヘッドの温度が下がるまで1分以上待ちます。 3.イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた綿棒で印字ヘッドを拭きます。	ラベルロールの交換時
		
プラテンローラー	1.プリンターの電源をオフにします。 2.プラテンローラーを回転し、イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた、糸くずの出ない布または綿棒でプラテンローラーをよく拭きます。	ラベルロールの交換時
ティーパー/ハクリバー ¹	イソプロピルアルコールまたはエタノールを含ませた、糸くずの出ない布で拭きます。	必要に応じて
センサー	エアダスターまたはバキュームを使用します。	月一回
外面	プリンターの外面を、水を含ませた糸くずの出ない布で拭き取ります。	必要に応じて
内面	ブロワーブラシかバキュームを使用します。	必要に応じて

¹ ハクリユニット装着時

お願い

- 印字ヘッドは触らないでください。触ってしまった場合は、上記の方法で清掃してください。
 - 医療用アルコールは印字ヘッドに損傷を与える場合がありますので、使用しないでください。イソプロピルアルコールまたはエタノールは、製造元メーカーの安全ガイドラインに従って使用してください。
 - 性能を適切に維持するため、新しいリボンをセットするたびに印字ヘッドとセンサーを清掃することをお勧めします。
-

重要

プリンター、部品、消耗品を使用しなくなった場合は、適切に廃棄してください。使用済みのリボンには印字した内容が残ります。廃棄の際には、リボンをはさみで切るなどして印字した内容の保護にご注意ください。

保証書は本機に同梱されています。販売店・お買い上げ年月日等が記入されているかご確認ください。

保証書、保証規定をよくお読みの上、大切に保管してください。

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、お買い上げの販売店、または下記「ブラザーコールセンター」までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター	
URL	support.brother.co.jp (スマートフォンはこちらから)
	
TEL	0570-061030
受付時間	月～土 9:00～12:00 / 13:00～17:00
* 日曜日・祝日・弊社指定休日を除く	
* 営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。 その際はホームページにてお知らせいたします。	
(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)	

brother